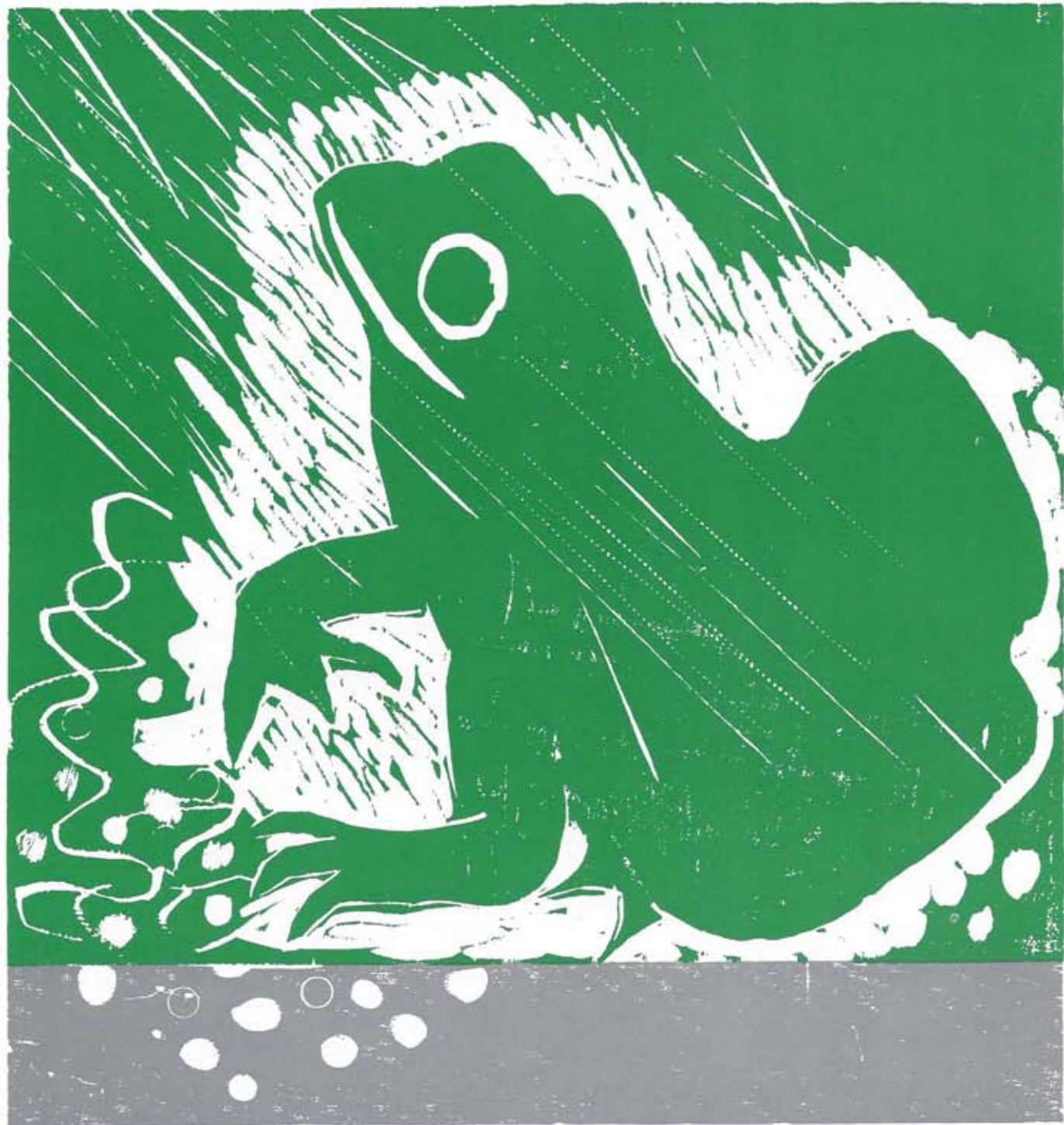


オーラ夏

カナダのライフスタイル誌・1995年夏 第11号





AT **MARKHAM**

TEL(905)475-DOME
FAX(905)475-2271

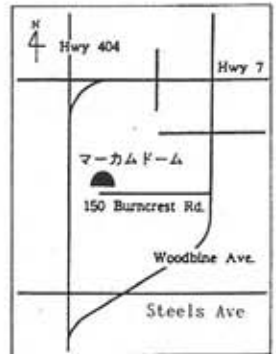
本格的なアウトドアーレンジ

広々とした緑のレンジで打ち込みましょう!

(500ヤード、打席数: 25 MATS、35 GRASS SEATS)

ドーム (室内ゴルフ練習場) のすぐ前の
Outdoor Range が大人気

- ◆ご家族で楽しみながら練習できます。
- ◆懇切丁寧なレッスン・プログラムもあります。
- ◆雪の日、雨の日、寒い日、風の強い日にはドームの中で
BEST CONDITIONでプレイ出来ます。
- ◆密かに腕を磨くには最適です。
- ◆スナック、ポップス、またビールもあります。



CANADA'S BEST INDOOR/OUTDOOR GOLF PRACTICE FACILITY

OUTDOOR GOLF BALLS
PAY BY BUCKET

\$6.50 FOR LARGE BUCKET

GOLF DOME STALL
PAY BY TIME

\$7.50 FOR FIRST 20 MINUTES
\$0.38 PER MINUTE THEREAFTER
(3 MINUTE COURTESY TIME)

Those Who Create A Standard Have An Obligation To Raise It.

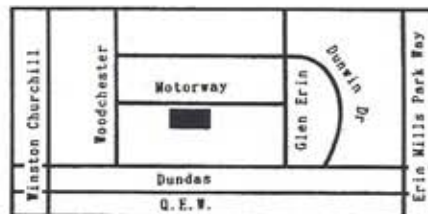


Presenting The New Lexus LS 400. A New Standard Of Luxury Automobile,
From The Car That Set The Last One.



Erin Park
LEXUS TOYOTA

YOUR EXCLUSIVE LEXUS
DEALER FOR MISSISSAUGA



LEXUS

ERIN PARK LEXUS TOYOTA
Erin Mills Auto Park
2411 Motorway Blvd.
Mississauga, Ontario L5L 3R2
Tel: (905) 828-7711
Fax: (905) 828-6023

C O N T E N T S

オーロラ 夏

カナダのライフスタイル誌



1995年夏 第11号



★特集：戦後五十年の夏を迎えて - カナダで考える日本のこと 6
 青柳俊明、掛川彰信、田中裕介、中村行子、長石多美子、
 西澤起代、穂積理彰、宮松芳子、山田和男
 インタビュー：グエン・ノーマン

★第一回 オーロラ商品テスト「北米産のお米」の巻 14

★夏の旅：プリンス・エドワード島 日塔富夫 20

☆観光スポット：バータ・シュー・ミュージアム サンダース宮松敬子 11
 ☆日本を探る：失われたルーツを求めて「倭から日本へ」菊池幸工 12
 ☆ヘルス：カナダの医療システム 勝田毅 21
 ☆遊び：とっておき、スロットマシーンで勝つ法 - 市瀬正則さんにきく 24
 ☆時の話題：Sライン 26
 ☆旅：フィンガー・レイク 31
 ☆料理：鯖の一本鮓 - 亀井陽夫さんに聞く 杉山園子 37

◇特派員の眼：「霞ヶ関」の壁 上崎正則 10
 ◇某月某日：科学と偏差値 半田宏治 16
 ◇オーケストラの話：橋爪美穂 17
 ◇トレーダーの窓：資源国通貨 水谷雅和 18
 ◇カナダウォッチ：「We are friends with you, but...」 高中公男 19
 ◇音楽ミニ随感：モーツァルトとモナリザ 竹田忠 21
 ◇東京裏通信：新宿大久保外人街 尼子三矢子 27
 ◇オーロラ・ポートフォリオ道場 指南役 島川大輔 28
 ◇マイホームタウン：鹿児島県国分市 ハワード園枝 29
 ◇バンクーバーの街角から：Artist in Our Midst 長井東美 30
 ◇カナダの秘湯：エインズワース温泉 マイク佐藤 32
 ◇駐在報告：ライフスタイル - ドイツの場合 山本仁 34
 ◇映画エッセイ：かつては戦士だった 日塔富夫 35
 ◇イングリッシュ・エッセイ：“Married to a Japanese Person” Megumi Nishikawa 36

夏のイベント・カレンダー 2
 見たり聴いたり試したり 4
 表紙の人 - 版画家 松原直子さん 38

OCS新刊紹介「毛沢東の私生活」 39
 「The Piano Man's Daughter」
 編集室から 40

表紙 松原直子
 デザイン 山本 博
 野尻 佳子
 西野入淳子





☆ドラゴン・ボート・レース・フェスティバル

(六月二十四日、二十五日)

トロントのセンターアイランドで、トロント中国系ビジネス協会主催の恒例ドラゴン・ボート・レースが行なわれます。

ドラゴン・ボート・レースの歴史は古く、その起源はなんと二千年以上も前に遡ります。

紀元前三百年ごろ、楚の国に屈原という名の重臣がいて、内政・外交に活躍していました。ところが、彼は他の政治家たちから妬まれ、讒言により楚王から遠ざけられてしまいます。流刑の地で屈原は、旧暦の五月五日に入水自殺を



しますが、その死は、その地の農民たちにたいそう悼まれました。それで、彼らは屈原のからだを魚たちに食べられないよう、ボートを漕いで魚を追い散らしました。これがドラゴン・ボート・レースの始まりだということです。

なおこの話には面白いおまけがあります。屈原の死を悼んで農民たちは、「ちまき」を河に投げこんだのですが、これが日本で端午の節句に「ちまき」を食べる習慣につながっているのだそうです。

☆オンタリオ・ブレースの花火大会

(六月十七日〜七月八日)

華麗な花火を、各国が音楽とシンクロさせて競う楽しいお祭りです。

今年のスケジュールは次の通り。

- 六月十七日 イタリア
- 二十四日 ポルトガル
- 二十八日 スペイン
- 七月一日 イギリス
- 五日 中国
- 八日 グランド・フィナーレ

夜十時半から始まります。

チケットはチケットマスター、オンタリオ・ブレース・ボックス・オフィスで。または (416)870-8000 にお問合せください。

☆カナダ・デー

(七月一日)



今年カナダは百二十八才の誕生日を迎えます。一九六七年のこの日、アッパーカナダ（オンタリオ

 日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい

TORONTO 42 Voyager Ct.N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel (416) 674-7057 FAX (416) 674-0881

州)、ロウアー・カナダ(ケベック州)、ニュー・ブランズウィック、ノバ・スコシアの四つの植民地が集まって、「ドミニオン・オブ・カナダ」という名の連邦を作りました。

他の植民地もその後次々とこの連邦に加わりました。また当時ハドソン・ベイ社(あのデバートのB&Bです)が所有していたカナダ中部の広大な土地は、連邦政府が購入し、そこからマニトバ州、サスカチュワン州、アルバータ州が生まれたのです。



☆トロント
アウトドアのアート展示会
(七月七日〜九日)

シテイ・ホール前の Nathan Phillips Square で、毎年恒例の Outdoor Art Exhibition が開かれます。カナダだけでなく、アメリカ、ヨーロッパからもアーティストが参加しています。ついつい買ってしまうくなる素敵なオリジナルの小物も売っています。気軽にぶらりと出掛けてみてはいかがでしょう。

☆シビック・ホリデー
(八月の第一月曜日)
今年八月七日

宗教的な意味も歴史的な意味も特に持たない日ですが、もちろん夏の日のロング・ウィークエンドは歓迎です。

この日はトロントでは「シムコ・デー」として祝われますが、この名のもととなった、アッバー・カナダ(現在のオンタリオ)の初代総督であるシムコ総督の業績を知る人は少ないようです。

ジョン・G・シムコはトロント、ならびにオンタリオの基礎を築いたとも言える人です。一七九二年からの彼の在職中に成し遂げられたことは数多くありますが、まずトロントのダンダス通りとヤング通りの建設があげられます(どちらも当時の英国の大臣の名前から取ったそうです)。ヤング通りは世界で最も長い通りと言われていますが、この建設はカヌーで行けなかったルートに陸路に置き換えるという、非常に大切な事業でした。

シムコはその他にも、各法律の制定や教育制度の確立、奴隷制の廃止など、精力的に活躍しました。この日、トロントのフォート・ヨークでは、当時の面影がしのばれる特別な催しがあります。

☆トロント
カリバナ・パレード
(八月五日)

西インド諸島からの移民を中心として、本国では二月ごろ行なわれるカーニバルを夏にかけて始められたという「カリバナ」も、今年で22回目。カリビアンのパレードとしては、北米最大の規模を誇ります。パレードのあるレイク・ショーでは、人・人・人の大洪水色とりどりの鮮やかなコスチュームに圧倒され、リズムカルかつバワフルな音楽に、身体も心も踊りだします。



(N・B)



日新

NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送
海外・国内引越し／事務所移転・・・その他何でも

「運送のデパート日新」の

国際ネットワークを御利用下さい。

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストラリア、スペイン、イタリア、香港、シンガポール、タイ、中国、ソビエトの各営業拠点を結び「NISSIN」による安くて、早く、確実なサービスを提供致します。

TORONTO
42 Voyager Ct. N.
Etobicoke, ONT.
M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503
Fax: (416) 674-0881

VANCOUVER
12411 Vulcan Way
Richmond, B.C.
V6V 1J7

Tel: (604) 276-9691
Fax: (604) 276-9692



トロリーバスに乗って

トロントのダウンタウンを一巡り

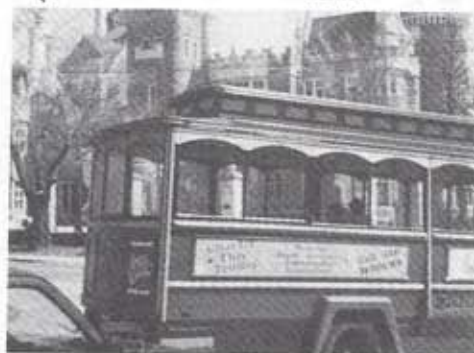
一昔前の市電を想像させるグリーン色の車体に黄色の窓枠のトロリーバス。このころ時々街中で見掛けるが、はて何かな、と思っておいでの方も多いのでは？

これは去年の夏からお目見えした、途中乗降自由な観光バスで、切符を買った時点から二十四時間有効という便利なもの。

初めてトロントを訪れるツーリストにはとても好評で「この一年足らずですでに数千人の利用者があり、今年は一万人以上を目標にしています」と OLDE TOWN 社のオベレーション担当、

ジェリー・ドレジェス氏は意欲を見せる。もちろん観光シーズンの始まる五月頃から、秋口の十月頃までが一番のかき入れ時。

特にこの夏は、すでに走っている四台のトロリーバスと、新登場のイギリスのロンドンから購入した、



赤い屋根なしダブルデッキのバス六台をフル回転させ、「トロントの思い出をいっそう楽しいものにしてもらう」と、同社では張り切っている。

利用者はやはりアメリカ人が一番多く、次がヨーロッパ各国からのお客様とのこと。「日本人も団体なら日本語のガイドさんをつけますよ」とか。

途中で下車して買物や観光を楽しんだ後、また次に来るバスに乗るのは自由（十五ヶ所のバスストップあり）。ただし乗車券を無くさないよう気を付けてほしい。

遠来のお客様のトロント案内は、車の駐車料金だけでもバカにならないもの。ダウンタウン地域のほとんどをカバーしてくれるこんな観光バスは、賢く利用すればかえって安上がりかもしれない。

料金・・・大人\$二三・四九、シニア\$二一・三五、子供

\$十・六五（GST込み）

時間・・・午前八時半から午後六時

場所・・・123 Front St. W (Nicholby's というTシャツ屋さん

の中にある)

電話・・・(416) 368-6877

(S・M・K)

一九九五夏 ストラットフォード演劇寸評



まずは、シェークスピア作「ウインザーの陽気な女房たち The Merry Wives of Windsor」。落ちぶれたナイトが、裕福な実業家二人の妻たちを誘惑しようとしていますが、どういかわけか彼自身が追いかけられるハメに。ウイリアム・ハットの名演技が見もの。笑えるお芝居がお好きなら、お勧めです。ヴィクトリアン調の衣装で演じられます。

今年の「マクベス」は、とても恐いので、子供さんをお連れになりませんように。特殊効果にぞっとさせられます。舞台上で子供たちが殺されるシーンがありますので、どうぞこ覚悟を。

POLA

「エステイナクール」。
ダメージを受けやすい夏の肌に、さわやかな使い心地。

夏の肌環境、皮フ生理をスキンケアに生かしたシステム設計。
過剰な皮脂をコントロールしながら、夏の肌をすこやかに保ちます。
ひんやりした感触も、夏のお手入れにぴったりです。



POLA USA, INC., CANADA BRANCH 2 Thorncliffe Park Drive #27 • Toronto, Ontario M4H 1H2 CANADA TEL. (416) 467-5115 • FAX (416) 467-7746

ピーター・シェイファー作「アマテウス」は、映画版をご覧になった方は、エンディングにオヤツと思われるかもしれません。

サンディー・ウィルソン作「ボーイ・フレンド」はブロードウェイの軽いショーで、ダンスや歌やジャズが、とてもエネルギーギッシュです。大したすじはないのですが、要はどらやうって彼氏を手に入れキープするか、という内容。キャストは素晴らしい、舞台装置も抜群です。

ギルバート・アンド・サリバンのおペレッタは、ストラットフォードの伝統です。今年の出し物は「ゴンドラの船頭 [The Gondoliers]」。ギルバート・アンド・サリバンのおペレッタには、たいてい現在の政治情勢に関するコメントやおかしなジョークが挿入されていて、原作からわき道にそれることもあります。それがまた楽しみとも言えます。

ティモシー・フィンドリー作「The Stillborn Lover」はカナダを舞台にした殺人ミステリー、政治スリラーです。旧ソ連へのカナダ大使が、ロシア人の若者の死からんで警察から尋問されます。楽しい話ではありません。

ストラットフォード・フェスティバルは五月から十一月までです。人口二万八千人のこの小さな町に、世界中から年間五十万人の人がお芝居を見にやってきます。舞台装置も衣装も実に素敵で胸おどらせるものです。ミュージカルなどは音楽とダンスで圧倒されてしまいますから、観劇の前にすじをお読みになることをお勧めします。

(アレキサンドラ・グリギーエーストラットフォード在住)

トライしてみたい

南国フルーツいろいろ

ライチー (荔枝) れいし

甘くて、芳香があり、ピタミンCいっぱい。中国では二千年以上も前から最高の果物とされてきました。



ランブタン (紅毛丹)

マレーシア原産。外見は毛むくじやらであまりステキなものではありませんが、皮を剥くとライチーのような甘くてジューシーな半透明の実がでてきます。

マンゴスチン

マレーシア原産。濃赤(茶)色の厚い皮があるので、小型ナイフで横にスジを入れるようにして皮をのぞきます。「果物の女王」の名にふさわしい、優しくデリケートな甘さです。

ドリアン

東南アジアでは「果物の王様」。もの凄いいにめげず、果敢にも挑戦したい人には拍手を送ります。熟すと自然に割れてくるので皮をのぞいて中身を冷やし、屋外で食べましょう。

マンゴ

インド原産。熟しているかどうかは、色ではわかりません。黄色、緑、赤などさまざまな種類があります。柔らかくなった時が食べ頃です。

スター・フルーツ (カラシボラ)

東南アジア原産。黄色くて、断面が見事に星型になっているので、デザート飾りとしても素敵です。皮ごと食べられます。甘いので、少しすっぱいのがあります。

カクタス・ベア (ブリックリー・ベア)

メキシコ原産。サボテンの実で、色は黄色から赤。中身はあえて言えば、スイカのような感じ。種を出すのがちょっと忙しい。

(N・B)



Noritake

View our elegant china patterns in the new Noritake Gallery at:

WILLIAM **ASHLEY**

50 Bloor Street West, Toronto, Ontario M4W 3L8 1-800-268-1122

カナダで考える日本のこと

戦後五十年の夏を迎えて

広島・長崎に原爆が落とされた日、戦前の日本は死んだ。いや、戦争に負けてしまった日本という社会を自らの手で殺し、そうして、新しい日本という希望に満ちた社会の建設に着手した。戦後五十年間に日本は経済的な繁栄という目標を達成し、世界の大国となっ

た。それは大変な努力であり、今日の日本はこの汗で出来た果実を十分に味わっているといえる。

その日本を、私たちカナダにいるものはどう見ているのか。ここに集めた声は、カナダから現代日本を見た率直な感想である。

便利さと豊かさ

青柳 俊明(三八)

私の世代では戦争は過去のものだが、親は空襲で家を焼かれ、ひもじい思いをした。昭和三十年代の私らの幼年期には、日本は格段に貧しく不便だった。お茶がらをまいてほう木で掃除し、手回しローラーで洗濯物をしぼる母の姿が目につく。

私は近所の家に入ったテレビの前に座り込んで、暗くなるのが夕飯になるのが帰ろうとしない。迷惑をかけてはまずいと、我が家にもテレビが入った。

それを皮切りに、生活はどんどん豊かで便利になった。家族で外出と言えば、秋葉原へ電化製品の買い物だ。両親はけっこう無理をしてそんな豊かな生活を与えてくれた。ありがたがりもせず、不平を並べていた息子。だが、両親の心情の裏には「子供にだけは、あの不自由な思いをさせたくない」という、戦争体験の裏返しがあったのだ。そのことが、こちらが歳をとるにつれて、追憶の中に歴史と見えてくる。

カナダの生活で、日本より不便なものは数多い。当初は戸惑った。けれど、「あれば便利、なくてもちっとも困らない」のが日本的な便利ということかしら……と、目を開かれる思いもあった。そんな便利は、「豊か」ということとはおよそ掛け離れている。

トロントでの生活に、いささかの余裕も出てきたけれど、未だにエアコンとテレビを拒否したままである。自分達は、テレビの無い子供時代を送った、最後の幸せな世代なのかもしれないと思えてならないのだ。

戦前の道徳教育にも良い面

長石 多美子(七九)

長男夫婦がこちらで生活しているために、五年前に急に決心して、主人とトロントに移住して来ました。時々日本に帰りますが、ここでの生活に慣れてしまうと、日本のあの煩雑さが、年寄りにはとても大変に思え、カナダの空を仰ぐとほっといたします。



原爆投下直後のヒロシマのドーム (朝日新聞)



原爆投下を報じる1945年8月7日のニュー・ヨーク・タイムス

今の日本は、物質的には豊かになりましたが、精神的には貧しくなったと思います。私は戦中戦後の生活が長かったせいか、なるべく手作りするという習慣がついていて、なんでもお金で手に入るといふ考えにはどうしてもなじめないものがあります。私は、戦前の教育を受けましたが、当時の、特に道徳教育は、悪い面ばかり強調されているように残念です。

でも、神戸の大震災の時に、若い人達がボランティアを積極的にしている姿には、希望を見たと思いました。(談)

平和ボケ世代の

戦争意識の浅さ

西澤 起代(二六)

トロントでの四年間の学生生活で、各国留学生との会話を通し、戦争に対する私自身の認識の浅さに愕然とさせられる事が多い。戦争認識の浅さは、個人の知識不足にも起因するが、私の世代に共通して見られる現象である。

私達戦後の平和ボケ世代は、戦争について無知と無関心でいられるよう意図的に教育されてきたのではないだろうか。

我々の世代が学校教育を通じて得た戦争に関する知識は一部の偏った視点で構成されており、その内容は他国に存在する歴史記述とは、著しい相違が

ある。更に我々の多くは、現在の社会状況を戦争との因果関係において考察する視点を十分に養われてきていない。

戦争に対しての無知・無関心を初めとして日本人学生の問題意識の低さは今日頻りに指摘されている。しかし、私個人の経験から言うと、平和ボケ世代は偏った情報を目の前にして、その情報の対処の仕方さえ学んでいない。

戦後五十年を迎えて私は、これからの学校、家庭、共同体における教育が、公平な情報を基に、新しい世代の問題意識を育成する場となる事を切望している。

「ほな行こか」

山田 和男(五九)

終戦の時は、小学校の四年生でした。戦災で父親が自慢していた家が焼けてしまい、また食べるもんがなくてお腹がふくれたようになっていましたね。栄養失調でふらふら、というのを経験しましたから、いまだに食べることに執念があります。まあ、私の年代の人はみなそうでしょうけど。それを思うと、今の日本は夢のようです。

一九六六年にカナダに来たのは、雑誌でカナダのレストランの仕事の広告を見て「ほな行こか」という感じだったんです。特に野望があったわけではありません。その当時トロントには日本のレストランは二軒しかありません

でした。

カナダに来て三十年近く経ってしまし、私は仕事ばかりの人間です。すし、日本についてあれこれ言うことは何もありません。日本の新聞も最近はずいぶん読まないし、読んだってどうなるもんでもないと思っています。でもスポーツ欄の野球は読んでますよ。大事な試合はビデオでも見てます。昔活躍した人たちが、いま監督とかになつてますからね。

この三十年に二回だけ日本に帰りました。二十一年ぶりに帰った時は、切符の買い方もわけわからなくて、電車にも一人で乗れませんでした。二年前に帰った時はやっと一人であちこち行けるようになりましたね。やっぱり日本に帰ったら、温泉がいいです。リタイヤしたら、日本とカナダを半年ずつ、なんてできたらいいなと思つてますけど。

(談)

墮落へと

穂積 理彰(十七)

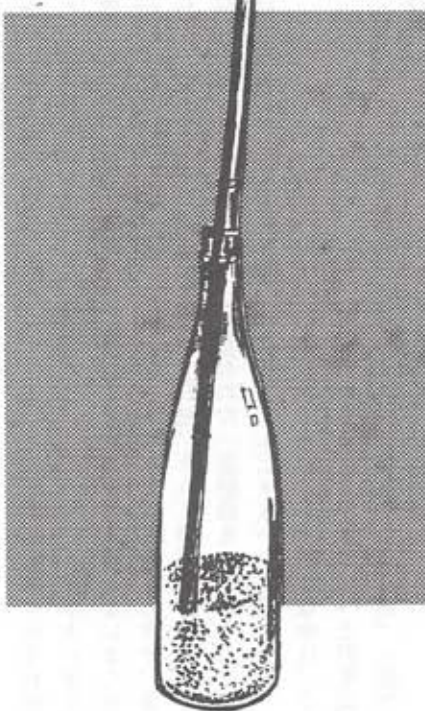
戦後五十年の日本は経済の高度成長期を経験する中、文化的には低迷を続けてきたようである。

その日本の文化の質を一番よく表しているのは漫画である。日本ほど漫画が普及している国はない。漫画の質こそが日本の文化の質を表していると言える。

この戦後の漫画界の頂点に立っている人は間違いなく手塚治である。私は、彼は戦後の文化人の中で一番の大人物であったと思つている。

彼の世代以来、漫画は次第に社会の汚れへと変化している。一時期は、彼のような文学的な漫画ではないけれど、「ドラエモン」のような良い少年漫画が売れた時代もあった。今はどうだろう。今の少年雑誌にあるのは、猥雑な

配給の玄米を一升瓶に入れて搗いて白米にする米搗き棒





国会議事堂前の畑耕作（読売新聞）

性の匂いと意味のない汚らしさである。戦後の漫画は文学的な物を頂点とした良い漫画から、空虚で、ただ過激なものへと低下してこまで来た。これは、日本の文化から芸術的な素質も良識も消えていっているのを表している。

この心の貧しさをどうにかしなければならぬのは、新しい時代の魂となっていく我々、若者以外にない。しかし残念ながら、若者の心はすでに文化に犯された荒地となっている。

我々の腹せた心に何物かが芽吹くの私は待っている。

「自分史」を書き始めて

しみじみ感じる日本の変化

宮松 芳子（八五）

私はこの春から、今はやりの「自分

史」というものを書き始めました。

別に戦後五十年を記念して……などという大げさなものではありません。

でも歳を取ると誰でもそうでしょうが、長い人生を振り返ってみて、実にいろいろな事があったな、と感慨にふける事がままあるのです。そこで、この思いをちょっとまとめて見ようと思っただけです。

しかし、こうして「書く」という作業を通してしみじみ感じることは、この半世紀程の間に、何と人間はぜいたくになったものか、とあらためて気付かされる事です。

特に今の日本は、物があり余り本来に豊かになりました。勿論それはとても素晴らしい事なのですが、それに引きかえて、外側の「形」ばかりを大事にする生き方が、主流をなしているよ

うに思えてならないのです。

物のなかった敗戦後の、あの苦しい時代にもう一度戻りたいとは思いません。でも経済の高度成長に伴って、どこかに置き忘れていた「心」を、日本人はもう一度取り戻す必要があるのでは、と思うのは年寄りの練り言でしょうか……？

判断力の育成を

中村 行子（三四）

日本の戦後から今までを考えてみると、日本という国は、後ろを振り返りもせずにここまで突っ走ってきた結果、この数十年に蓄積された不自然なものが、今ここでワッと吹き出している、といった感じがします。例えば、生活が便利になった一方でのさまざまなゆがみや、競争社会の中での、ビジネスマンの過労死、子供の自殺などです。

こういう事は、日本にとっぴり漫かっていたら気付かないでしょうね。実際私も日本での生活には満足していません。ところが一歩外に出てみると、日本人の政治に対する姿勢の未熟さとか、物質的なことを追い求めて心が追いついていないことなどが、見えてきました。

この事に関して私は、子供の「教育」の問題が非常に重要だと思えます。教科書を暗記するトレーニングばかりで、判断力がない。批判する心が育ってい

ない。こういう子供が社会に出るわけですから、空恐ろしいものがあります。

悪いことばかり言ってしまうかもしれませんが、一方でいいこともあります。まじめで勤勉、それに神戸地震の時によく言われた「忍耐強さ」というのは誇れることなんじゃないかと思えます。

これから日本人がすべきなのは、ここで立ち止まって世界にもっと目を向けることじゃないでしょうか。（談）



食事をすする疎開児童

現状認識に基づいた判断力と実行力を

掛川 彰信(五一)

「天網恢々疎にして漏らさず」という老子の言葉がオウム教一連の事件等を含む現状の日本を奇しくも言い得て妙とするのはいささかの抵抗があるとしても、現在の日本は我々の世代が育った時代とは、その背景及び性格をかなり異にしている事は否めない。敗戦の瓦礫の中から不死鳥の如く立ち上がった日本は、世界を凌駕するハイテク技

術蓄積と比類なき生産性、それによって培った国際的経済競争力を最大の武器にして、政治的にはともかく第一級の先進国の一つとなった。

しかしながら今やバブル景気が終焉を告げ、経済大国としての様々な空洞化が進行し、その上、ASEAN(東南アジア諸国連合)の加速度的追隨を矚目の思いで見ながら必死で走り続ける「日本丸」の将来に一抹の憂いをいだくのは私一人ではあるまい。

母国を離れて彼方より日本に想いを

馳せる時、今一番日本が必要とするのは、的確な現状認識に基づいた判断力

と実行力を養うことだろう。とりわけ行政の改善や教育問題の再検討、国民意識の高揚等一つ一つ挙げればきりが無いが、正念場に至って今一度十分な思索をめぐらせ、今まで見失っていた本当の人間の豊かさやゆとりをとり戻すことではないだろうかと思う。

今世紀も終わりに近くなって天が満身の力をこめて放った多くの警鐘、はたしてこれらは、日本人の心の底まで

届いているだろうか。

「いちじく白書」の世代から

田中 裕介(四三)

「青島だあ！なんか文句あっか？」という六十年代初期のテレビ・ギャグを覚えてるだろうか。タレント青島幸男が、傲慢にこういきまくと、ぼけ役の谷啓が「ガチョン」といなして、みなズッコケルというたわいないナン

「自由になりましたね、日本は」

グエン・ノーマン

一九三二年に、宣教師であったハワード・ノーマンと結婚して、富山に行



きました。数カ月後東京に移り、二年程日本語を学んで金沢に行き、一九四〇年まで布教活動をしました。戦前のことですから、外国人というだけでハラスメントを受けましたね。特高がいつも私たちの行動を見張っているのです。これは友人の話ですが、ある日、特高が思想調査にきました。「お前の夫は天皇をどう思っているか」と聞かれた友人は、「あなたは、天皇について、玄関で話すのですか」と逆に聞いたのですよ。その人はそのまま帰って行ったそうです。

でも、一般の人たちはとても親切で、沢山の暖かいエピソードを今も大事にしています。私たち外国人は、こういう思想弾圧のある日本社会に対して、自分たちは帰る国があるからいいけど、日本の人はどこにも行けないから、か

わいそうだと思っていました。日本が大きく変わったと思うのは、この点ですね。

戦後は又二人で日本に行き、布教活動をしました。七十二年にハワードが退職したのでトロントに帰りました。最後に日本を訪問したのはハワードが亡くなった年で、私達が設立に協力した長野県塩尻のアイオナ教会を孫と二人で訪問しました。

今の日本は戦前の静かだった頃に比べると騒がしくなったと思いますが、これはカナダでも同じですね。また、いろいろな事件も、日本だけということでは世界のごとでも起こっていることで、メディアは、悪いことを拡大して報道するから、私たちは悪い面ばかり見がちですが、たくさん素晴らしいことも起こっています。

この前、教会関係のニュースレターで、日本の売春組織から逃げたフィリピンの女の人を日本人のトラック運転手がお金を出してフィリピンに帰してあげた話が出てきましたが、こういう話は新聞に載らないんですね。私達は善い事にも目を向けなければならぬと思いますよ。(談)

*ー*ー*

注・ハワード・ノーマン氏は「長野のノルマン」として、そのかっ達な人柄を教会関係者のみならず慕われている。日本の戦後処理に大きな足跡を残し、後にマッカーサーの赤狩の犠牲者になって自殺したハーバート・ノーマンは兄。(マルローニー首相の時にカナダ政府はハーバート・ノーマンのスパイ容疑を完全に撤廃、謝罪した) (Y・H)

センスだ。そして三十年後、なんと新
東京都知事は青島だという。まさに「ガ
チョン」である。日本社会もやっと
変化が表面に出始めたようだ。

変化といえば、この二月に縁あって
トロント補習校に呼ばれて、「カナダ
日系人の歩み」を語らせていただいた。
先日送られてきた高校生たちの感想文
は、僕の予想をはるかに凌駕していた。
うれしい驚きだ。僕はカナダ日系人の
被差別体験と自分のそれをダブらせて
語ったのだが、生徒たちはマイクを持
つ僕の肩こしに、しっかりと日本を見



废墟と化した道頓堀付近

*写真は「戦争中の暮しの記録」
(暮しの手帖編)から転載しました。

すえていたようだ。在外日本人である
自分の中の差別意識、日本を振り返っ
て戦争責任にまで率直に言及している
はたして日本国内の高校生たちは、外
から日本を見るとどう見えるかをこれ
ほど明確に肌で感じ取っているだろう
か。一方、六十年代の僕たちは、大海
も知らずにひたすら性急に井の中で変
化を求めていた。今、オタマジャクシ
を持つ親蛙となって、やっと地に足の
ついた変革を模索できるようになった
のかもしれない。

今後とも社会の激動は続くだろうが、
僕たちの世代の強みは、六十年代に一
度激変を経験していることではないか。
青島新知事の誕生も、僕たちの世代の
手柄ではないかとうがってみるのだが、
どうだろう。

.....
聖書に、「富む者が天国に入るのは、
らくだが針の穴を通るよりも難しい」
という言葉がある。

外面が豊かになると、内面が貧しく
なってしまうのが人間の生まれ持った
心の傾向であるとすれば、人間の歴史
が始まって以来の物質的豊かさの中に
ある日本は、他の国が会ったことにな
い、解決困難な問題に直面していると
言える。

が、この混迷の中から新しい価値観
が生まれ、真に「新しい日本」のビジョ
ンが造られることを期待したい。二十
一世紀を目前に大きく変貌している世
界の中で、日本はどのような国として
自身を位置づけて行くのであろうか。

(構成・穂積由利子)

特派員の眼



上崎正則

「霞ヶ関」の壁

因となる二酸化炭素(CO2)排出量の削減で、エネルギー業界などに一札書かせたりしている。

私は三年前、環境庁記者クラブに所属し、環境問題の取材をしていた。ブラジルでは二十世紀最大の国際会議である国連環境開発会議(地球サミット)も開かれ、環境問題関係者にとって追い風が吹いていた。ところが、そうした環境保全への機運が高まっている時ですら「霞ヶ関」の壁は厚かった。

私はハイパークの近くに住んでいるので、天気の良い週末は時々散歩したり、朝早く起きた時にはジョギングをしたりする。尻尾を取ればネズミそっくりのリスはともかく、様々な野鳥が鳴き競っているのを見ると、自然が豊かなカナダに駐在できて幸せだと思ってしまう。四月から五月にかけてハミルトンで開かれた先進七カ国(G7)環境相会議を取材する機会があった。六月のハリファックス・サミット(先進国首脳会議)でカナダが議長国になっているので、コップス・カナダ副首相兼環境相がホステスを努めたのだが、カナダで環境会議が開かれるのは有意義だ。

地球サミットが終わったあと、環境庁は「環境基本法」という大法案を国会に出すことになったが、権利を侵害されまいとする他省庁の激しい攻撃に遭い、当初案からは大きく後退した内容になってしまった。金も権限もない環境庁の立場は極めて弱く、法令協議は「霞ヶ関のいじめ問題」と形容しても差し支えないほど、気の毒な状況だった。

資源国でもあるカナダがやたらに国土を開発しないのは、領有権を主張する先住民の問題が微妙に絡んでいることも原因だが「森と湖の国」がアイデンティティーであることを国民が承知しているからだろう。コップス女史もなかなかのやり手で、地球温暖化の原

しかも当時はバブル崩壊の兆しが見えていた。環境と景気は密接な関係にあり、景気が落ち込むと、生産拡大の障害になる環境問題は引込む。ある環境庁幹部は企業の幹部から、「景気が悪くなれば、節約するのは交際費、広告費、交通費、環境保全費の4Kだ」と言われガククリしていた。

環境保全意識は、このように移ろいやすい。だが、野放図な開発が続いていると、自然から手痛いしっぺ返しを受け、経済成長も行き詰まる時が来る。もっと長い視点から環境問題を考えられないだろうか。

バータ・シュー・ミュージアム

(取材 サンドース宮松敬子)

327 Bloor St. W. Toronto, Ontario (セント・ジョージ駅より徒歩一分)

十時～五時 (火、水、金、土曜日)
十時～八時 (木曜日)
十二時～五時 (日曜日)

大人 \$ 6、
シニア/学生 \$ 4、
子供 \$ 2



THE BATA SHOE MUSEUM



バータ・シュー・ミュージアム

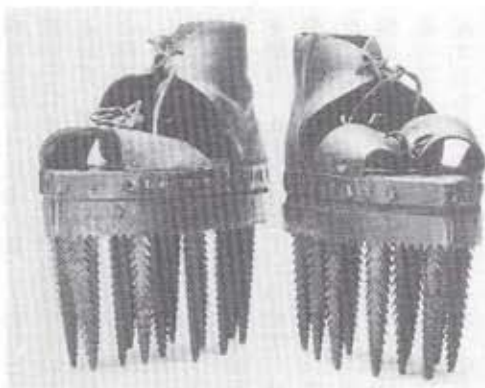
片足のランナー、テリー・フォックスの左足の運動靴から、中国の纏足の靴、そしてエリザベス・テラーのサイン入りのハイ・ヒールまで、なんと一万足の靴が揃っているバータ・シュー・ミュージアムが、この五月にオープンした。

ドイツやオランダなどには、ファッション関係や革の博物館などに小規模な展示が見られるというが、これだけの数と種類を一同に会したいわゆる「靴の博物館」は、ここが初めてで文字通り世界一である。

建物は内外に名の知れた日系カナダ人建築家、レイモンド・モリヤマ氏の設計による。靴の箱を想像させる建物はまことにユニークで、平面の屋根は靴を守るフタを象徴している。また中の展示会場は、四千五百年前までさかのぼるバータ夫人の、靴のコレクション

ンが収まるにふさわしい細かい配慮が行き届いている。

中は四つの展示室に分かれていて「All About Shoes」のセクションは、世界各国から集められた靴や有名人の靴が展示され、「The Gentle Step」はピクトリア時代の靴が当時の華やかな衣装と合わせて飾られている。また「One, Two, Buckle My Shoe!」は子供の靴のセクション。広い床に座って靴に関する絵本も読める。



フランスのくるみ割り靴

政府からの補助は一切受けず、私財を投資して夢を実現したソーニャ・バータ夫人は「日本にはゲタ博物館が広島に近くにあります。靴の博物館は日本の方にも珍しいのでは？是非沢山の日本人が来てくれることを望んでいます」と言っている。

「ええ?! あの古い椅子がこんなに素敵によみがえったの?!」と自分の目を疑ったほど、それは見事に蘇生されている。

二十年ほど前に、取り壊されるNYのハークネス・シアターから譲り受けた劇場用の椅子が、今我が家の居間から博物館へ移動し、フェイスリフトを終え「The Gentle Step」のセクションに。オペレッタ「ミカド」を見に来た殿方と御婦人が座る椅子という設定だ。

この内装を引き受けたデザイン会社 MC2 Design Lab Canada Inc. の社長、ローマン・ミロ氏から話があった時「こんな時代物の椅子を・・・?」と半信半疑だったが、息を吹き返したそれを見ると、里子に出した子の立派な成長を見るようで不思議な気がする。

この展示場は十九世紀のピクトリア時代の華やかな生活を彷彿とさせるのだが、それを演出した舞台裏では、ハイテクの最新技術が駆使されデザインに生かされている。「去年の夏から開館に向けてフル回転。やつとホッとしています」とミロ氏は笑う。



バータ・シューミュージアムで蘇生した椅子に座るミロ氏

失われたルーツを求めて

倭から日本へ

国名変更の謎

菊池幸工



私達は、日本国が古の昔は、中国から「倭」と呼ばれ、その後最初の大王国家の根拠地であるヤマトの名を「倭」、「大倭」、「大和」などの漢字にあてて国名とした事は学んだ。「日本」を名乗る様になったのは大化改新の頃からだと言われている。では「日本」とはいつた何なのか。ヤマト政権はなぜ「倭」から「日本」へ変えたのか。

◆これまでの定説

中国の正史に「日本」が登場するのは、劉向(りゅうきやう)八八七(九四六)らによる『旧唐書』倭国日本伝が最初であるが、面白いことにこの書には「倭」と「日本」の両方が登場するのである。これ以前の正史は全て「倭」を、これ以後の正史は全て「日本」を使っている。

この『旧唐書』の記述「日本国は倭国の別種なり。その国日辺にあるを以て、故に日本を以て名となす」を、「日本国」は「倭国」の別の名で、隋への国書にみえる「日出処天子」の「日出処」を「日本」と言い換えたもの、と解釈するのがこれまでの定説である。そして『新唐書』日本伝に、「後隋々夏音を習い、倭の名を悪み、改めて日本と号す」とあることから、中国人が日本をいやしんで用いた「倭」の字をいやがり、「日本」に改名したというのである。

◆『旧唐書』の解釈の問題

『旧唐書』の解釈について論じる為には、どうしてもここに原文を抜き書きする必要がある。問題の部分の原文は次の様に記述されている。

「日本國者倭國之別種也以其國在日邊故以日本爲名或曰倭國自惡其名不雅改爲日本或云日本舊小國併倭國之地……」

これの日本語訳は次の様になる。

「①日本国は倭国の別種なり。その国日辺にあるを以て、故に日本を以て名となす。②あるいは倭国自らその雅ならざるを悪み、改めて日本とす。③あるいは倭国、日本は旧小国、倭国の地を併せたりと」(……及び①②③は筆者)

この記述を根拠にして「日本」への改名を説明する定説は既に述べたが、

①と②の理由だけを取り上げて、③についてはほとんど無視されている。それは一つには、「日本」という国が「倭」国よりも前から存在したはずは無く、従って旧小国の「日本」が倭国の地を併せるなどという事はあり得ない事だと考えられてきたからである。そして、もう一つは原文が「①……或曰②……或伝③……」の形式で三つの説を記述しているのを、これら三つの説がそれぞれ相互に関連性がないものとして、歴史上説明できない③を誤りと解釈してきたからである。

事実「旧唐書」には前述の文の後で、「その人、入朝する者、多く自ら矜大、実を以て対えず。故に中国焉れを疑う」と記述されているので、中国側も全面的に信頼した訳ではないようだ。しかし、根も葉もない話を、中国側が正史に記述するとも思えない。従って、私は先の三つの説を相互に関連するものとして解釈するが、それを次に述べたい。

◆「……或……或」は一つの事を言っている

先に問題にした「①……或曰②……或伝③……」の形式であるが、広辞苑によれば「あるいは……あるいは……(或……或……)」の形は、同種の事柄の多様である事を示す、という。とすれば、先の『旧唐書』の記述は、三つ共同事を言っている事になる。では、いったい「同じ事」とは何だろうか。それは「日本国」と「倭国」が別の国である(又は、あった)という事である。

The Pleasure of Total Privacy

The *Silent Series* instruments are fully acoustic Yamaha pianos with the *Quick Silent System*. With this system, a simple shift of the center pedal stops the hammers from reaching the strings, effectively silencing the piano to all outside ears. Sophisticated electronic components then take over, reproducing the same rich tones through stereo headphones. The *Silent Series* pianos permit pianists to play or practise anytime without disturbing others. It's like having a "sound proof studio". You can play the piano while others watch the television.

YAMAHA Silent Series PIANOS

YAMAHA CANADA MUSIC LTD.



そもそも①の「別種」を「別名」と解釈するのには疑問がある。「種」の意味は「たね、たぐい、なかま」であり、従って「別種」とは「別のたね」であり、「別のたぐい」であり、「別のなかま」となる。つまり、「別の種類の国」が「日本国」と「倭国」なのである。こう解釈すれば、③の理由とすんなり繋がってくる。

◆「日本国」とは「日高見国」のこと
 養老四年(七二〇)に完成した『日本書紀』に出てくる武内宿禰の北陸・東方諸国についての報告の中で、「東の夷の中に、日高見国有り。其の国の人、男女並に椎(きりぎりす)結(むす)身(み)を文(ふ)けて、為人(ひと)、勇(ゆう)み(み)悍(かん)し。是(こゝろ)を総(むす)べて蝦夷(えみ)と曰(い)ふ。亦(また)土地(ち)沃(わく)壤(じやう)えて曠(ひら)し。撃(う)ちて取(と)るべし」と書かれている。これが歴史に初めて登場する「日高見国」の姿だが、この国こそ倭の住民が蝦夷の国として恐れ、その国土の肥沃さと広大さから「撃ちて取るべし」とした古代東北王朝の里「日本」であった。

この日高見国は、倭の国の外に独立国を構え、朝廷の統一国家の内に入ること頑強に拒んだ広大で強大な国であった。倭側は、これを完全に統一国家のなかに編成しなければスメラミクニ(天皇統一国家)にならないので「大倭日高見の国」を安国とすること、国の大方針に掲げ、祝詞などでも宣言する。こうして和銅二年(七〇九)から弘仁二年(八一二)にかけて何回も征夷の軍が派遣されるが、延暦二〇年の坂上田村麻呂の征夷軍は一番有名である。この征夷軍の大將が「征夷大

將軍」で、この称号は、後に鎌倉に幕府を開いて武家の政事を始める源頼朝で復活し、以後、幕府首長・武門の棟梁を表わすようになるほど、日高見国は倭にとつて強大な国として存在したのである。

ところで日高見国という名は、倭側がこの地を呼ぶのに用いた称で、これは「辺境の国」であるから鄙上と呼び、これに「日高見」という漢字をあてたとする説がある。鄙上とは今でいう田舎の事であるが、ヒナカミが東の果ての国として、そこが言葉の上でも「日辺の国」「日の本の国」の意味になり得る事を倭側は知っていたと考えられている。事実、平安時代十世紀末の成立とされる『古今和歌六帖』に

出づる日の高見の国を安国と
 祈る末をば神や守らん

という一首が載っているらしいが、これなどは日高見国がまさに「日出づる国」である事が意識されていた事を物語っている。

倭国は、大化改新とその後の法整備によって、氏族的擬制による支配から、天皇を頂点として住民を地域にしたがって行政的に組織し支配する律令体制へと移行した。この過程で日高見国も倭国に取り込み、大倭日高見国を安国と定めようとする。同時に、中国に対しては朝貢の立場を抜け出て、中国の皇帝とならび立とうとして天皇を立て、国名をかつての日高見国から奪って、今度は自らを「日出づる国」日本と名乗るようになる。中国側から見れば、日本列島は正に日出づる国と

なる訳だが、国名を奪われた日高見国は、以後「道奥国」と呼ばれ「日の本」を意味する日高見国という公称が消えてしまう。その後「道奥」は「陸奥」と改められた。

ところで、日高見国は東北の事だと考えられていたが、最近では日高見は倭国(大和)を含む日本の別称であった、という説も出ている。それが、西方から日本列島の中心部に侵攻してきた精強な渡来民族集団によって先住民が「夷」とされ、彼らの抵抗も空しく東へ北へと徐々に追いやられて行ったと言う。

青森県東北町千曳には、「日本中央」と刻まれた石碑が立っている。この石碑については謎が多いが、建碑は八〇九世紀と考えられている。そして「青森県を日本の地理的中心とする」考え方は「ヤマト朝廷呼称の日本」ではなく、「日高見国呼称の日本」であるとする。青森県を中心とする日本、それは南は琉球沖繩から北はカムチャツカ、アラスカまでを含み、最近の考古学は縄文遺跡の発掘などから、この広範な地理的範囲の認識の可能性が実証されつつある。

今、日本の二ツポンは、時間と空間を超えて、その真実の姿を現そうとしている。



JALPAK TOURS

お問い合わせは下記まで
 TEL: (905) 356-6144
 (コレクトコール)
 P.O BOX 566
 NIAGARA FALLS, ONT.
 志岐まで



Dr. Seiko Shirafuji D.D.S.
 DENTIST

Tel: (416) 490-8238
 Fax: (416) 490-8239

2175 Sheppard Ave. E. Suite 208
 Willowdale, Ont. M2J 1W8

白藤せいこ歯科医院

新企画 オーロラ「商品テスト」

寄ってたかって味くらべ 「北米産米」の巻

構成 サンダース宮松敬子



いつも何気なく使っている品物、あるいは食べている食料品などは、その種類が多ければ多いほど、自分が常用しているもの以外はどんなかなと思うもの。
今号より、そんな身の回りの品物を毎回一つ取り上げて、使い比べや味比べを行い皆様に商品テストの結果をお送りしたい。
編集部「独断と偏見」による採点に、乞う御期待。

日本食料品のお店に行くときつもつみあげられている北米産のお米は、種類もサイズも豊富で、一体どれを選んだら良いのか大概の人は迷うだろう。

これだけの種類が出ているからには、それぞれ特徴があるにちがいないと思い、編集部では今回左の五種類を取り上げて、いろいろな見地から検討してみた。

- 1 ひかり米
- 2 国宝米
- 3 錦米
- 4 ぼたん米
- 5 桜米

五種類のお米は次の要領で試食した。

- ・ 7回の洗浄
- ・ 水浸し三十分
- ・ 電気釜を使用
- ・ 炊き上がった後二十分蒸らし

ワイワイガヤガヤの結果は・・・

A「ひかり米は、少し固めでコクがあり、誰にでも好まれる味ね」
B「国宝米は柔らかいわりにちよつとかみでがあるのは、もち米が混ざっているからかしら」
C「錦米はコシがあり本来のお米の味がする。おにぎり、お寿司に向くのではないかと思う」
D「ぼたん米は、柔らかく消化しやすいようなので、おかゆ作りやお年寄りに向くのでは？」
E「桜米は張りがあり甘みも多くかみしめると味が広がる」
という結果になった。





もちろん、食べ物には個人の好みがあり、一概にどれがよくて、どれが悪いという評価は出来ない。

それぞれの家庭で、その目的と嗜好に合わせ、それぞれが賢明ということになるだろうが、私たちの意見だけではなく、次に日本食料品店、日本食レストラン、さらに一般消費者の声を聞いてみた。

★日本食料品店の声

各食料品店によって売りたいブランドが違っているので、一つの店の売れ筋が、必ずしも誰でもに人気のあるお米とは言えない。

それにお客さんの中には、ほかの人が「おいしい」と言っても、絶対に違う種類を試さずに、同じものを買って続けている人もいます。

また同じ種類のお米でも時期によって水分の含有量などに差が出てくるため、同じ水加減にしても、炊きあがり具合が微妙に違うことがある。

★日本食レストランの声

やはり日本食のレストランは主食として出すお米に何を添えかとはとても大切なことだろうし、おいしいご飯を炊くことは、板前さんにとつて最も不可欠なことのひとつに違いない。

そこでこの取材のために幾つかのレストランを食へ歩いてみた。

想像どおり、それぞれのお店で働く板前さんたちは、お客さんたちに喜んでもらえるご飯作りにはいろいろと工夫を凝らしているようだ。

数からいくと、お寿司のためのお米は「桜米」を使っているレストランがとて多かつたが、その理由はご飯が冷めてからも、味が変わらないためということだった。もちろんにぎり寿司、巻物、ちらし寿司などに使うご飯は暖かい内に食べるわけではないので、お酢を混ぜ、冷ましてからの味が変わるようであれば、寿司米としては適当でないということになるだろう。

しかし前述の日本食料品店のコメントにもあるように、同じ種類のお米でも一年中同じように炊けるとは限らないので、その点に注意しているとのことであった。

レストランのように大量に使うところでは、一回に仕入れる量も家庭とは大違い。でも仕入れごとに必ずやるのは、一回試し炊きをするのだという。それによって、先回の仕入れのお米より少し水を多くするか、少なくするかかの調節をして、よりおいしいご飯を炊き上げるよう工夫しているということだ。

また中には、韓国米を使っているレストランもあったが、オーナーの話では「味は日本米と違わないし、一年中水加減も同じ。第一安くて助かります」とのこと。お米を沢山食べる家庭では試してみるのもいいかもしれない。

しかしこれも幾つか種類があるとのことなので、韓国の食料品店で聞かれて、最初は小さな包みを買って試食してみたらどうだろう。

★一般消費者の声

家族四人で一ヶ月二〇キロ位は食べるというNさん宅では「うちはお米にうるさいのです」と前置きして「いろいろ試してみました。がやはり桜米が一番いいようです」と言っていた。

また三人家族のM家では「一ヶ月に一〇キロくらい食べますが、あまり種類についてうるさいことはないです。大体買物に行ったらお店で一番安いのを買います」と話してくれた。

* * *

統計によるとお米のタンパク質含有量は十六%もあるとのこと、単に主食というだけでなく、栄養面から見ても大事な食品になる。しかしデンプン質も多いため、余分に食べれば胃にかかる負担が大きいため、注意を要することも確かだ。

もちろんこちらの人たちは、日本人ほどお米に固執しないが、最近では日本でも特に若い人の間では「お米離れ」が強く、麺やパン類またパスタなどの、多種多様の穀類が食卓をにぎわしている。

しかし去年日本がお米不足のパニックに陥った時は、里帰りのお土産にスツシリと重い米袋を下げて帰った人も多く、戦後の食料難の時代を彷彿とさせたものだ。そして後日談では、このカリフォルニア米の評判は上々だったとのこと。

お寿司よし、ホカホカのご飯よし、はたまたお茶漬けよしのお米大好きの間にとつては、今後ともこのおいしいお米を、北米で食べ続けられることを心より願っている。

数ヶ月前のことであつたか、日本の一流紙に都内有名私立中学の入試問題が載つていて、見出しに「あなたなら解けますか？」とあつた。その一問は数学で、ある図形の角度を求めるものだつたが、小学六年生が取り組む程度と軽く考えたら大変である。私は自分が高校生時代に習つた幾何の定理を辛うじて思い出し、やつと解ける程のシロモノであつた。今の小学六年生は、昔の高校生の知識を駆使している事を知つて、思わず時代の「進歩」に驚いた次第である。

しかしただいたずらに感心してよいことであろうか？ 私の勘であるが、こうした難易度の高い問題は小学校では勉強しないはずだ。道理で小学生が課外の私塾に通う訳である。中学校に限らず、ピンは大学からキリは幼稚園まで、有名校の入学は狭き門と言われる。競争が激しくなれば、入試は「振るい落とす」ために難易度が高くなり、それをクリアするための私塾はますます繁盛する「悪魔」のサイクルが見えてくる。

ここで思い出されるのは、かつて中国で一千年余にわたつて綿々と存続した「科挙」という制度である。この科挙は中国皇帝に仕える高級官吏になるための唯一の登竜門であつて、その試験の難しさは空前絶後と言われている。日本でいうと、高等文官試験とか上級国家公務員試験に相当すると言えらるだろう。

かつて中国が隋とか唐と呼ばれて

いた頃、宮廷のポストは一握りの貴族、門閥の間でたらい回しにされるか、売買までされ、こうした風潮を刷新する必要がある。そこで能力を持った人物はたとえ貧しい庶民階級の出身であろうと、科挙に合格しさえすれば、高級官吏に登用する道を開いたのである。広く人材を民間にまで求めたという考え方自体、七、八世紀頃の世界史の中では画期

某月某日

「科挙」と「偏差値」

半田 宏治

的なことであつた。

このプロセスで及第者は生涯身分を保證されたから、年々科挙への応募者は増え続け、応募することさえ、地方長官の一定の推薦なしには不可能だつたし、それでも競争率が百倍にも達し、従つて試験の難易度は高まる一方であつた。つまり科挙は「振るい落とす」ことがその目的となつてしまつたのである。

科挙の試験科目はすべて古典、特に儒教に基づく教材がほとんどで、合格するためには長期にわたつて古典の勉強に心身をすり減らしたのである。合格するか否かで、その後の人生の明暗はハッキリ分かれた。不合格者でも能力は高かつたから、中には反体制のリーダーとなり暗躍した者は少なくないと言われている。他方、合格者は儒教に通じたお陰で徹底した体制派となり、中国の封建制度（君主独裁制）の強化に貢献した。

皇帝の周囲に優秀な部下を配し、宮廷を管理し一層「権威」を確立したという意味では科挙は成功したと言えらるだろう。しかしながらそれはあくまでアンシャン・レジーム（旧体制）の保持であつて、時代の流れとは逆であつた。勿論科挙に合格した者は中国文化の普及に貢献した面もあるが、「権威」的な面が強く出過ぎて、庶民の自発的な創意工夫を抑制する結果になつたことは否定出来ない。つまり、科挙による最大の悲劇は古典を偏重する余り、中国文化を保守的、回顧的にならしめ、新しい思想の出現を妨害してしまつたことと言える。この科挙の制度は何と二十世紀の初頭まで続いたのである。この時期に至ると、中国（清）は日本を含めた先進国にいいように弄ばれ、中国の伝統文化は列強の前に全く無力であつたことが明らかになる。科挙という制度の公正さ、精緻さ、勤勉さにおいて完璧を求める余り、中国は先進国と比べ大幅に立ち遅

れてしまつたことは、大変皮肉な展開と言わざるを得ない。古代の中国が、火薬、絹織物、陶磁器、製紙等々画期的な発明を誇りながら、ヨーロッパのようなルネサンスとか産業革命といった新しい文明の起爆剤にはならなかつた。中国が最初から最後まで官僚国家で終始した理由の一つが、科挙と考えられるのである。

日本の受験体制を科挙になぞらえるのは多少論理の飛躍があることは認める。しかしその根本において多くの類似性があることを指摘せざるを得ない。第一に言える事はどちらも受験生はモノを「考え」て「自分の意見」を述べることは、殆ど期待されてはいない。答は正か誤、または正か邪しかない。第二に「身分保証」を求めるという共通性がある。いい暮らしをしたかつたら勉強するという動機は、純粹に知識欲にかられて勉強する本物の面白さとは相容れない。第三に教材が古典及び教科書の復習が中心で、自分で確かめたり、味わつたりする実証主義、経験主義とは程遠い観念論になり易く、余計な情報には目を向けないだけ、保守的になる。第四に受験は脳の機能のうち記憶力を始めとする一部しか使わず、少なくとも知力、気力、体力といったバランスのある頭の使い方とは言えない。おしなべて受動的な面が多い。

われわれは何処から来て 何処へ行くのか



橋爪美穂

その昔、うら若き音大生だった頃、音楽学の先生が「オーケストラという形体は全く君主時代に生まれ育ったもので、(つまり指揮者なりコンサートマスターなりに残りの音楽家が従うという意味。)デモクラティックでない。現代という時代にそぐわないんですね。」と言っておられたのを最近になって思い出すことがある。今昔の偉い作曲家達の曲が、今の人々の役に立つんだらうか。それともオーケストラは防衛刺でもくっつけて博物館入りすべきなのだろうか。

マネジメントは聴衆の方々に、より楽しくTSO(トロント交響楽団)を活用してもらう為にいろいろな企画を打ち出している。例えば、休息なしの短めのプログラムで、プレイヤーが普段で演奏する「カジュアル・コンサート・エクスペリエンス」、独身の人達の為の「クラシック・ネットワーク」、室内楽を聴かせる「イヴニング・オーヴァーチュア」、「ポップス・ライト・クラシック」、実は大人にも人気のある「ヤング・ビープルズ・コンサート」等、皆がもっと気軽にコンサート会場へ来られるようにとの配慮らしい。でもお客さんの反応を見ると、どうもその人達の心を満たしてくるようなコンサートはあまりないようで、こちらとしては何だか先行きが不安になってしまふ。聴いている作曲家の人柄と、その時代背景が頭に入っていると、様々な想像が膨らんで面白いのだが、皆さん、ただリラックスしたくてコンサートにみえるのだからうし、そんなとこ

ろで私が、「シヨスタクコーヴィッチはね、これを書いていた頃、スターリン時代のソビエト連邦政府の検閲で、おびえていたんだよ。」と始めたところで、そんなことどうでもいいワ、と言われそうである。

先日、マネジメントから、マエストロズ・クラブの新会員の人達を歓迎するレセプションで弾くことを依頼されて、春先の霧雨の中、スバダイナ駅近くのヨーク・クラブへ赴いた。このセチ辛い世の中に、オーケストラをサポートしてくれるなんて有り難いことだ、一体どんな人達なのだろうと興味を持って行ったのである。

その古き良き時代の瀟洒な建物と、ピットと胸を張ったウェイターを見た時、(私にはちょっと場違いかな?)と悪い予感がしたのだが、案の定、別世界の人達の集まりだった。特別音楽好きではないけれど上流階級のたしなみの一つとして援助して下さっているような人々。それとも単に音楽家と距離を置きたかったのかしら。日本の演奏家より音楽知識のありそうな「音楽通」を想像していた私は多少面食らってしまった。

別にフリードリヒ大王のようなパトロンを期待している訳ではないけれど、昨今の芸術一般の衰退ぶり、なかなか寂しいものがある。これはやはり、コンサートという形をもっともっと変えていって、やってくる人達が本当に満足できるものを創り出していく時期にきているのではないか、と怠け者の私ですら思う。(トロント交響楽団員)

このように考えてみると、受験が行きつく所に行く前に、根本的に見直す必要があるのではないかと。科挙の時代の中国は大変貧しかった。ところが平成の日本は逆に豊かなのである。豊かさとは、「振るい落として」一握りのエリートを育てることではなく、「落ちこぼれ」を無くして出来るだけ多くの人々の個性を活かすことと考えると、「平成の受験地獄」とはなんと知恵・工夫のない暮らし方ではないだろうか?

幸か不幸か、現在の円高が続けば、日本の暮らし方はその雇用のあり方、進学のあり方において大きく変わらざるを得ないと思われる。変化は痛みを伴う。その痛みを少しでも和らげるためには、変化の流れに任せるよりは、変化を先取りするしかない。その方法は受験という単元的な評価に偏重するのでなく、幾通りもの多元的評価を用意し、有名校に行くことが万全でないという事を実証することではないだろうか?このままでは日本の子供達はいくらモノに恵まれても、心は貧しいままである。最近子供達の間で陰湿なイジメが横行していると聞く。偏差値とかいう妖怪が独り歩きし、勝手に子供達を評価したりしたら、本人にすれば耐えられない事であろう。こうした現象面での問題は、現在の大人の狭い評価方法、価値観に原因があると思っただけではない。

冷員 源国通貨の復活?!

今年は一九九五年、同僚の話では「西暦で五のつく年はその後の日本の政治、経済、社会情勢に大きな影響を及ぼす出来事が起こっている」のだそうである。例えば、一九四五年は終戦の年、五五年は自民党、社会党二大政党による「五十五年体制」の誕生、八十五年には「ブラザ合意」でドル高是正に向けた先進各国の通貨強調体制ができた後の円高の大きなきっかけとなった。一月の阪神大震災、三月のサリン事件、四月の東京、大阪の知事選でのタレント候補の当選、三月以降の急激な円高、また米国ではオクラホマでの史上最悪の爆弾テロ事件など、衝撃的な出来事は数え挙げれば両手では足りないほどである。こうして見ると同僚の話も妙に説得力がある。

ところで、最近筆者が注目しているのが、原油価格の動向である。事実昨年、一バレル十七ドルであった原油の代表的な先物指標であるWTI（米国産のウエスト・テキサス・インターミディエート）価格が年初来上昇を続け、最近では二〇ドル台で推移し状況次第ではさらに上昇する可能性もある。最近では世界的な景気回復の影響で商品市況や金価格などが軒並み上昇しており、その中のひとつとして原油価格が上がっているとの見方が自然なのであろう。

しかし、最近読んだ新聞紙上での専

門家の話では、今回の上昇の背景は過去の石油ショックの時と決定的に違うというのである。つまり、過去の石油ショックの直接的な引き金は産油国の資源ナショナリズムなどむしろ政治的な要因であり、それが需要面、価格面での圧力に転嫁されたというものであったが、今回は純粋に需要国がタイトになりつつあるというのである。具体的には旧ソ連の供給能力の低下、従来輸出国であった中国やインドネシアが輸入国となることはほぼ間違いなく、供



水谷 雅和

給面の不安定さが浮き彫りにされてくる可能性が大きくなっていくらしい。逆に言うと、需要面でのことなのであまり目立っていないが、状況次第では第三の石油危機などにならないとも限らない。

勿論、筆者には予知能力があるわけではないが、一つ気になることがある。それは日本でもそうであるが、石油を含めたエネルギー問題への関心が薄くなってきていることである。日本では過去の石油危機の時にはテレビの深夜

放送の禁止やネオンの自粛、さらには代替エネルギー開発など世論の盛り上がりがあった。しかし、バブル期から以降あまりそのような話は聞かない。日本は資源を持たない国である。それだけに資源問題は日本にとって死活問題である。確かに今は備蓄もあり、円高のメリットがフルに享受できれば、価格面での心配はなくなってくるかもしれない。しかしながら、絶対的な供給量不足というのであれば話は別である。もし上記のような状況が本当であれば世界的な問題になりかねない。い

たずらに悲観的になる必要はないが、どうも日本人というのは危機管理能力が相対的にやや不足しているような気がしてならない。震災やサリン事件の延長線上でこの問題を考えると日本のエネルギー安全保障という問題を改めて提起しているとも言えるであろう。

翻ってカナダはどうか。この国は豊かな自然と資源に恵まれた国である。日本にとって一番欠けているものを持っている国である。勿論、資源は無尽蔵ではないであろうが、少なくとも、石油問題のインパクトは日本とは比べものにならないであろう。逆に今年後半には一時は死語となった「資源国通貨」というキーワードが復活してくるかもしれない。もしそうであれば、それは間違いなくカナダドルの買い材料となるのであろう。（カナダ東京銀行VIP）注・「資源国通貨」オイルなど資源を所有している国の通貨



宮原 一雄

24hrs
Celler

住宅の売買



(416) 230-2308

Fax (905) 828-0439

3420 South Millway, #44 MISSISSAUGA



豊かな経験で
行き届いたサービスを
お約束致します

家の売買、リース等、不動産全般

中原かね子

会社 TEL (416)298-8200

FAX (416)298-6602

自宅 TEL 専用(416)492-8509
FAX

高中公男のカナダウオッチ



「We are friends with you,
but...」

米国の故リチャード・ニクソン前大統領はかつて「All Canadians are tough」と指摘したといわれている。

米加間の「特別な関係」に終止符を打つ厳しい対外経済制裁措置（いわゆる「ニクソン・ショック」）を導入し、外交政策史上で極めて有名な「第三の選択」をカナダをして選択せしめた、こわもての米国外大統領ニクソンのこの言葉は、意外な感さえしよう。

前回「Due South」というテレビ映画シリーズが、米加両国の相手国に対する自己の優越感をくすぐり人気を博していることを紹介した。そこで象徴的にデフォルメされていることは、米加両国における相違点である。もちろん、両国で相手国を紹介する時に用いられることは間違いない。だが、両国ともに、法律、制度によって形成された「人為」的な社会（state）であるにも拘わらず、

何がこれほど、国境を接した両国を異なったものとしているのであろうか。それは、米国が歴史的に自ら独自の「法」と秩序を形成し、開拓者国家を形成してきたのに対して、カナダの場合には、その建国において、まず英国領としての規範と秩序



とを有し、それを守ることによって形成された国家であるという相違点があるからだろう。

しかし、カナダの劇作家であるジョン・グレイは最新作「Lost In North America: The Imaginary Canadian In The American Dream」

の中で、カナダ人は、現実には米国よりも遥かに厳しい銃規制制度を持つており、自らが従順・高潔な国民でないことをよく理解しているという。そして彼は、「カナダ人は、従順なのではなく、屈折している」のであり、カナダ人の「高潔さ」あるいは「礼儀正しさ」は、その仮面の下の「vitriol」、「 nastiness」の裏返しと説明し、それは社会を強く反映する小説の内容にも明確に表われていると指摘している。

確かに、米国の小説の多くが、少年的なヒーロー（ないしはヒロイン）が夢を追うような姿が多く題材となつていのに対して、カナダの有名な作家リッチャー、アトウッド等の小説は、人間の内面的な「暗部」に焦点を当てたものが多い。

では、なぜ、カナダ人は米国人から見て「高潔」で「礼儀正しい」のだろうか。その点について、米国の有名な政治コラムニストであるモーリー・アイヴィンスは、カナダ人を代弁して、「We are friends with you now, but we can't afford not to be」と指摘している。最初に紹介した故ニクソン大統領の言葉は両国が互いに牙をむき出しにした場合を連想すると、ある意味で、まさに極めて現実味を帯びた生々しいものであり、「タブ」なニクソンの言葉だけに、その持つ意味の重さを実感させるものとも言えよう。

(ジエトロ・トロント事務所)

調査担当ディレクター)

小さな引越から、大きな引越まで

引越・一般小荷物・納品代行

大切なものを、ていねいに運ぶ仕事専門です。

見積無料・迅速丁寧

トータル・エクスプレス INC.

担当：柿沼

1670 SISMET ROAD, MISSISSAUGA ONT. L4W 1R4

☎ (905) 629-7355 FAX (905) 629-3363

不動産の売買及び貸借全般

HOMELIFE NEW WORLD REALTY INC.



- * ミシサガ * トロント * イーストヨーク
- * マーカム の地域社会に明るく、長年の豊かな経験で
ご満足して戴けるサービスを致しております。
- * 住宅、コンドミニウム、ビジネスの売買、貸借、
モーゲージの相談及び斡旋等、日本語でお気軽
お問い合わせ下さい。

ケイ柴田 B. A.
Gold Award Member

Tel Bus (416) 490-1177 Res (416) 498-9998 Fax (416) 490-1928

水鳥が静かな入江に浮かんでいる。その回りをキラキラ輝くさざ波がとりかこむ……。馬が走っている。そのたてがみは透明な風にそよぎ、足もとには沢山の野の花が咲いている……。こんな感じの映像が数枚つづき、それぞれのシーンの中に一七〇四、一八五六、一九九三など、西暦年代が入るテレビCMを見たことがある。つまり、プリンス・エドワード島は遠い昔から変わっていないというメッセージである。意

識的に変化を拒んだものなのか、それともカナダ本土から海に隔てられた小さな島ゆえなのか、たぶん両方が適度に作用していたのだろう。この変らないうことは保守のもつ悪いイメージではなく、すべてが変化、上昇志向ばかりを良しとする現代の風潮に意味を問いかけるとともに、地球を大切にするというカギは、案外こんなところにありそうな気がする。

スケッチブックから……

PRINCE EDWARD ISLAND

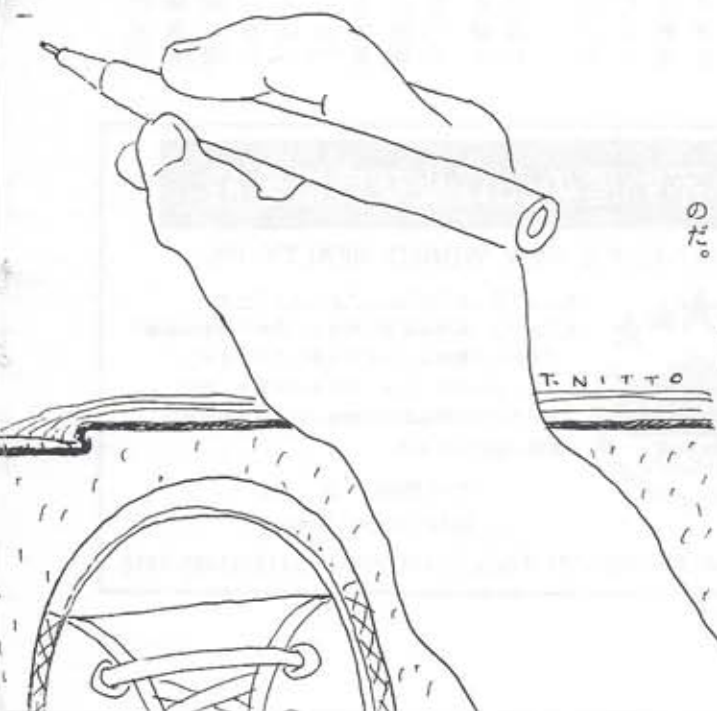
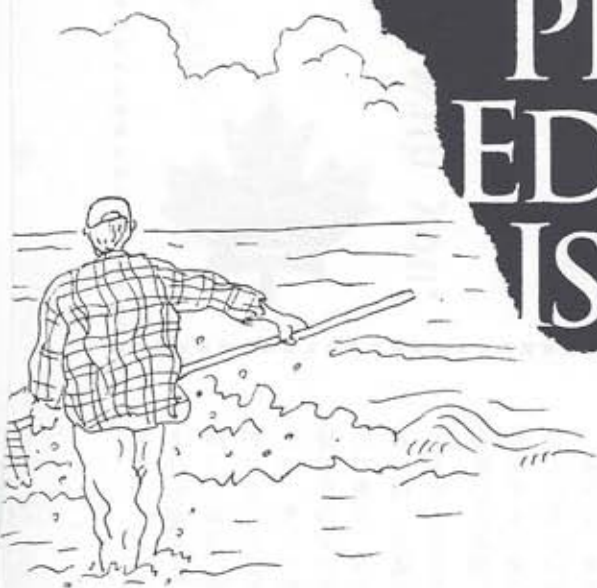
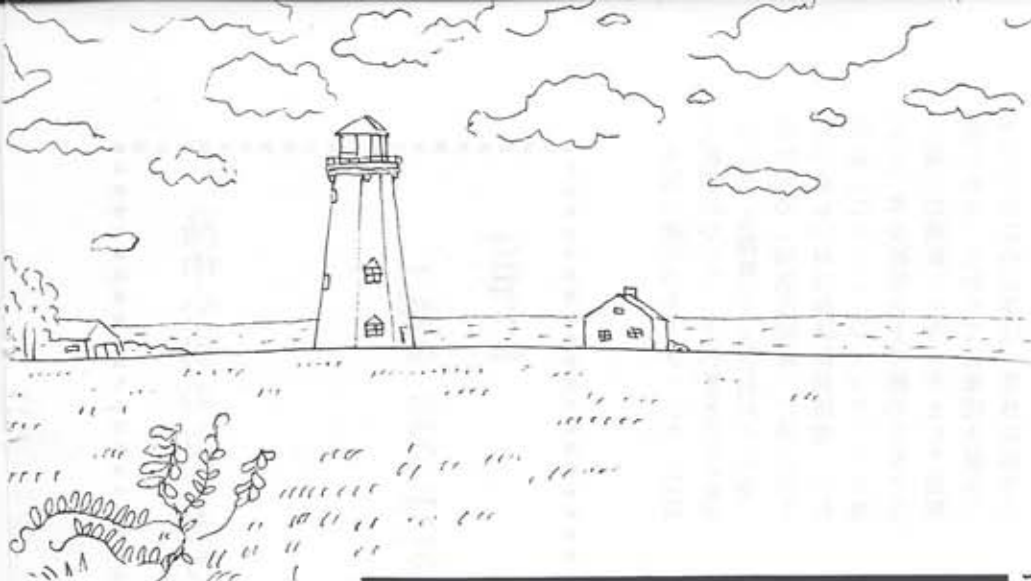
先が巻きこんでいて肉太の茎のものを採す。先が開きかけているのは育ちすぎで筋ばっている。摘みたての味を生かし、ゆでたものに削り節、しょうゆをかけてお浸しに。また油あげ、こんにゃくなどと煮物にするとおいしい。その時は煮すぎると香りがなくなるのでサッと煮て含ませる。柔らかい部分を塩づけにしてもうまい。

の家の周りにある「恋人の小径」、「お化けの森」を歩いている時にそれらを見つけてしまったのだ。アンの気持ち想像しながら、アンになりきろう！と決意して歩いていたのだが、かなしいかな一九四五年、貧しいころの日本、食糧難の時期に生まれた者にとって、わらびの発見は小説の夢の世界から現実にひきもどすのに充分であった。食べられる物なら何でも食べた山菜、野草の中で、わらびは王者だったのだ。

日塔 富夫



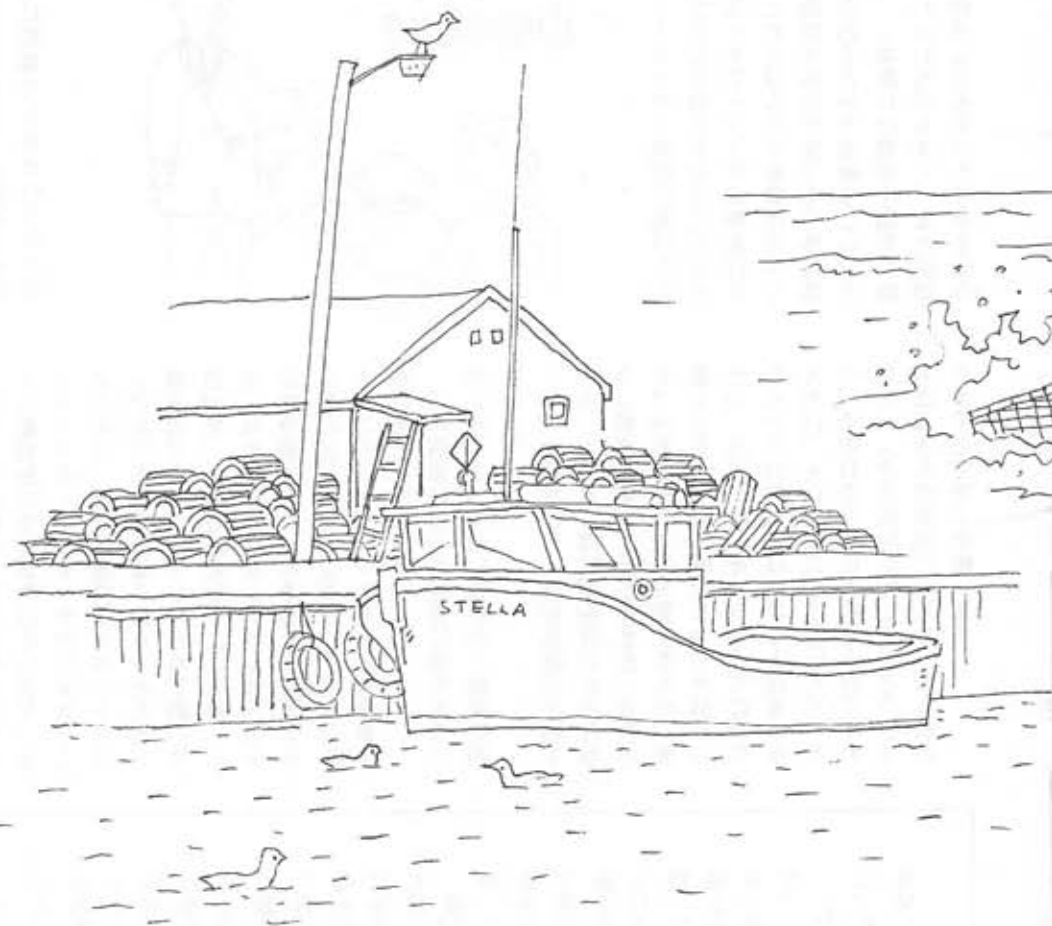
ところが、わらびの事を書いてしまったところ、わらびの事を書いてしまったことになることがある。まさかとは思うが、いや、そのまさかがあてにならないのだ。食い物と金儲けに貪欲な日本人、「赤毛のアン」の家の森でわらび採りを楽しもう「などというコピーを広告に使い出すかもしれない。いや、それだけは絶対にやらないでほしいものだ。





なだらかな丘のかさなりと水平線で構成されている単調な景色は平和である。車の後部席からそれらをながめていると時々ハッとするほど美しい風景の部分にあう瞬間がある。それは本当にある一点からのながめであって、次の瞬間には平凡なものになってしまふ。空、海、赤土の畑、緑の草原、たったこれだけの要素で作られる、この島が遠い昔から変わることなく抱えている永遠の美しさである。そんな事を発見すると、この島が多くの人々の心をとら込み、今も沢山の訪れる人が後を絶たないのもわかるような気がする。もちろんアンの物語の魅力もあるのだろうが、あんがい人々は自分なりの美しい風景をみつけたし、それを語りついでいるのではないだろうか。プリンス・エドワード島は寂しい島である。そして、やさしい島である。

ノース・ラスティコの港を出た船はゆっくりと進む。船長の話によるとポイントまで一時間程かかるとのこと。ディーブ・シー・フィッシングだ。波のうねりにあわせて船が上下する。港の様子がぼんやりとなり、やがて島全体が濃い灰色一色に変わり、空と海の間に横たわった時、船はエンジンを切った。船長はエサになるはずのサバをおろし始める。薄く肉のついた皮の部分



を二センチ角ぐらいに切っている。これを一本の糸から何本かに枝わかれしてついている針につけ、サバ、タラを釣りあげるのだ。これはエサというより、サバの皮のキラキラ光る特質を利用したものなのだ。船べりに立ち、手からじかに糸を海中にたらし、ゆっくりと上下運動をくりかえす。ジッと目をこらして船の下を見ると沢山の魚が群がって泳いでいる。「それ！来たぞ！」船長が叫ぶ。

現代の社会は極端に複雑になってしまった感がある。それは、あたかもコンピュータの回路のごとくからみ合っている。そして、高速情報化の名のもとに開発されている各種の磁気人間の良い部分がだんだん吸い取られていくのではないかと勘ぐりたくなる時がある。そんな訳だから、おおらかさ、のどかさ、平和な風景など、これらの雰囲気を探すのが大変むずかしくなっ

ている。そして前者には勝者のイメージが、後者には敗者のイメージがつきまとう。負けても楽しそうな人にはずっと勝てない……これは最近目にした広告文である。この文章の中に適切かどうかわからないけれど、開発、発展だけを良しとする風潮に投げつけるつもりで書く。

プリンス・エドワード島はのどかな島である。そして、やさしい島である。

カナダの医療システム

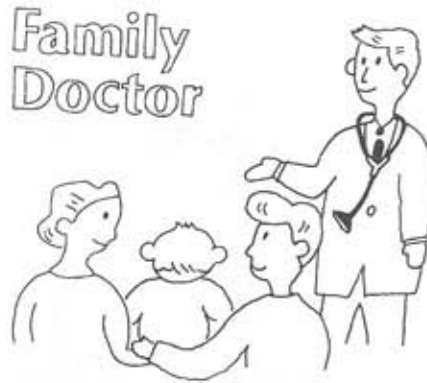
勝田 毅 (医師)

「所変われば品変わる」の諺通り、国によって常識が大きく異なることがあります。医療システムも例外ではありません。今回はこの日本とカナダの医療システムの違いを説明します。

まずカナダに有って日本に無いものといえば、ファミリードクター制度でしょう。日本では目が悪ければ眼科へ、子供が風邪をひけば小児科へ、というように患者さんの方で特定の医師を選択するシステムになっています。しかし、カナダではどんな症状でもまずかかりつけのファミリードクターが診察し、自分の専門外の場合はスペシャリストを紹介する、というシステムになっています。

ではファミリードクターとは何か、というと、言わば「なんでも科」です。内科、外科、小児科、産婦人科等の知識を一通り持つことを要求されます。

ファミリードクター制度の利点は、医師として患者さんの全体の状態を把握しやすいということです。どんな症状でも一度はファミリードクターが診察しますからそれだけ患者さんとの接触が増え、相互の信頼感と理解が育ちやすいのです。一方、スペシャリストにはファミリードクターに診療の結果等を報告する義務があり、レポートはすべてファミリードクターのカルテに収まるのです。ですから、患者さんが色々な科のスペシャリストにかかっても、ファミリードクターは患者さんの状態を常に把握できるというわけです。



ファミリードクター制度が発達した理由の一つとしてカナダのユニバーサル・ヘルス・ケア・システムがあげられます。これは個人の治療費はすべて国と州が負担するので誰でも平等に診療が受けられるという素晴らしいシステムです。(実際には整形手術等保険が適用されないものも多く、また医師が書類を作成してもらったりする場合

は、手数料を請求されたりするので、厳密には百パーセント国が負担する訳ではありません) 州によって保険の名称が異なり、オンタリオ州では OHP (Ontario Health Insurance Plan) と呼ばれています。医師が直接 OHP に治療費を請求するシステムです。(治療費はファミリードクターの方がスペシャリストより低額なので、OHPとしては患者さんがなるべくファミリードクターに診察してもらおう方が経済的に望ましいのです)

もう一つの理由としてスペシャリストの絶対数の不足があげられます。ユニバーサル・ヘルス・ケア・システムのために、誰でも無料でスペシャリストに診てもらえるようになったため、最近ほどのスペシャリストも予約が数週間先、数ヶ月先になることも珍しくなくなりました。もしスペシャリストが紹介制でなく、日本のように誰でも気軽に診てもらえるシステムだったら、このスペシャリスト不足に拍車をかけることになるでしょう。

では病気になるって医者に診てもらいたい時はどうすれば良いか、簡単に紹介します。

(一) まずかかりつけの医師の予約をとることです。時間が余分に必要な場合 (健康診断 Complete physical、女性の方での内診 Pelvic exam を要するもの、憂鬱 Depression で医師とじっくり話したい、など) や、その日のうちに診てもらいたい時は、はつきりと秘書に伝えれば、大抵は時間を余計にとつたり、その日のうちに予約を入れてくれます。(ただ医師が忙しくてどうしても患者さんの希望に沿えないときもありますので御了承願います)



ミニ
音楽随感
モーツァルトと
モナリザ

竹田 忠

パリのルーブル美術館に展示されている、モナリザという名の女性の小さな肖像画は、何故あれ程までに世界中の人々に愛されているのでしょうか。あの不思議な微笑みは、一体何を訴えているのでしょうか。何か深い悲しみに沈んでいる様でもあれば、ただやさしく微笑んでいる様でもあります。そして自分はこの絵の何に魅かれ続けているのか、一体自分の感情、感覚がどこにあるのか、理解出来ないもどかしさを感じています。

彼女に母性を見出す人が多い様ですが、この絵のもつ暖かさが母性というものなのでしょう。今改めてモナリザを見つめると、何故か彼女が以前より若返っている様にも感じます。というか、私がかつてに自分だけ年を取ってしまったせいなのでしょうが、何となく母性より恋人としての美しさ、魅力が現われ始めた様でもありません。

人がモナリザに母性を見出すように、私はモーツァルトの音楽にも母性を感じます。モーツァルトの音楽の素

(二) 予約を取らずにいきなりクリニックへ行くことはおすすりできません。診てもらえなかったり、長時間待たされる場合があります。

(三) OHEBのヘルスカードを必ず毎回持参して下さい。カードがないと診察を断られたり現金を要求されたりすることがあります。OHEBが無い方は現金払いとなります。金額は症状によってまちまちです。またOHEBが適用されない治療や書類の作成等も料金を請求される場合があります。

(四) 医師は原則として電話でのアドバイスはしません。電話だと症状を正確に把握することが難しく、間違った指示を与えてしまう恐れがあるからです。風邪のような一見簡単そうなものでも実は肺炎だった、というようなことになりかねないのです。

(五) ファミリードクターに診てもらわずにいきなりスペシャリストに紹介してもらおう、というものは原則としてできません。ファミリードクターとしてスペシャリストに患者さんを紹介する時は「こういった症状の患者さんがいて、こういう病気だと思っから診察と治療をお願いします。」というように紹介しなくてはならないのです。ファミリードクターの手に負えないからスペシャリストを紹介する、という形式をとる以上、患者さんを診療しないでそういう判断は下せないのです。また前述したように、どのスペシャリストも忙しいわけですから、やたらと簡単なことで紹介されたくない、ということもあります。スペシャリストが全く必要のないで紹介するようなことが度重なると、スペシャリストの方でファミリードクターの能力を疑うよう

になり、ひいては医師どうしの信頼にひびが入ることもなりかねません。(六) 医師に対する不満があった場合、たとえば自分の症状に対してこうして欲しかったのしてくれなかったとか、症状についてよく説明してくれなかったので不安だ、等は直接医師に聞いてみてください。日本人の悪い癖で(日本人に限ったことではないかもしれませんが)、医師にはつい遠慮し



がちですが、これでは何の解決にもなりません。

(七) 予約をとった後で何かの都合で行けなくなったり遅れたりする時はすぐにクリニックへ伝えて下さい。クリニックによっては、予約を守らない患者さんにキャンセル料金を請求する場合があります。

(八) 夜、あるいは週末でクリニックが閉まっている時は、イマージェンシーやウオークイン・クリニックを利

用することになります。こういう時はどうしたら良いか予めかかりつけの医師が秘書に聞いてみたら良いでしょう。大抵は「このウオークイン・クリニックに行きなさい。」とか「あのイマージェンシーはあまり良くない。」などと教えてくれます。病院のイマージェンシーに行く場合、重病の時はスペシャリストに早く診てもらえる利点があります。逆に軽い病気の場合(風邪など)は何時間も待たされた上(これも人手不足のためです)、あまり丁寧な診てもらえないという欠点があります。そのため、重い病気や骨折、縫合を必要とする怪我以外の場合は、利用されない方が良いでしょう。

ウオークイン・クリニックはその名の示す通り、誰でも気軽に予約なしで行け、夜や週末も開いているという利点があります。待ち時間もイマージェンシーよりはずっと短いのです。ただ医師がシフト制で働いている所が多く、行きたびに医師が違う、ということがたびたびあります。また医師の方でも初診の患者さんの場合が多いので、やたらに薬を処方する傾向があります。ただの風邪なのに強い抗生物質を処方された、などということがよくあります。そのため、ウオークイン・クリニックは旅先で軽い病気になったのでちよつと診てもらいたい、とか、急病になってかかりつけのファミリードクターに診てもらうまで待てそうにない、という時に利用されるといいでしょう。

以上色々書きましたが、いくらか皆さんの役に立てれば幸いです。

晴らしさは、彼の音楽がすべての聴き手のその時の感情に、無理なくこく素直に合わせてくれるところにあります。人の心の悲しみの深さを正確に測れる物差しを持つている人は、この広い世界にどれだけいるでしょう。モーツアルトの音楽は人が悲しみにある時には一緒に悲しんでくれます。決して薄っぺらな慰めをせず、また絶対に突き放しせず、ただ一緒に悲しみ、そしていつの間にか心に直接語りかける音楽をもって慰め、そして心を融かし始めてくれます。でもまったく同じ曲が不思議な事に今度は「ここがモーツアルトの音楽の偉大なところなのですが、一人の心が喜びにある時には、一緒になって喜んでくれるのです。ただただやさしく、純粋な心で共に喜んでくれます。」

私も今までに多くの作曲家の作品を聴いてきたつもりですが、モーツアルトの音楽ほど聴き手の心に同化してくれる音楽を他に知りません。聴き手のあなたが主役です。モナリザもモーツアルトも、その人のその時の気持ち、心の位置に合わせて表情を変えてくれます。やはり真の芸術とはどの様な心にも訴える力、感応する能力があるのでしょう。





ウインザーのカジノ

ウインザーは近くなので、今までに数回行きましたが、いちばん好きなのは、単純なスロットマシンですね。本当にギャンブルが好きなのは、ブックジャックとかが好きなんだと思うんですが、ほとんどのギャンブルの目的は気晴らしで、もともと日本のパチンコが好きだったのが始まりですから、お金を入れてハンドルを回すだけ、ボタンを押すだけのスロットマシンしかやりません。

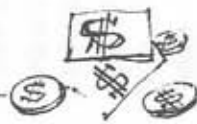
単純な操作を繰り返すんですけど、お金をかけているんだから、財布が乏しくなったり、お金が儲かる可能性があるあるわけです。それで、その世界には

まっけてしまう、他のことを忘れてしまふ。物を買う時には金の価値があるわけですが、ここでは、すれば十分じゃないうちに五十ドルが無くなってしまう。価値観が変わってしまう不思議な世界で、仕事のこと何かもふつとんでしまつて、お金の価値さえ忘れてしまふ。ストレス解消みたいなんです

ね。ますね。ほくだけの考えかもしれません。が出やすい台があるんじゃないかと思ふんです。まず、初めに行った時は、歩き回つて、よく見回して、いたい出ている人があるかどうか、確かめる。そして出てそんな人の台に目をつけておく。二回のウインザーの経験からですが、同じエリアの機種で大き

ジャックポットが出る台の見分け方 とっておき、 スロットマシンで勝つ法

市瀬 正則さんに聞く



な金額を出してます。

その次に出やすい台というのは、これもほとんどの独断なんです。誰かが湯水のように損をしている台。出なくても注ぎ込んでいる人がいる時には覚えておきます。その人があきらめて離れた後、出ることがあるんですね。これを知ったのはあるカジノなんです。見ていたら、最後の人が最後のドルを入れて回して出てしまつたんです。それが当たっているやつだった。その人はその台で長い時間を費やしたと思うんですが、出ないから最後の目だと思つて確かめないで離れてしまつたんですね。だけどこれに自分のはまると恐いですね。ある程度出なかつたら、あきらめたほうがいいです。

まあ、台は、ある程度の確率で出るようになつているわけだけど、そのへ

一ドルでもマシン用のコインに換えてもらえますよ。二十五セント、一ドル、二十五ドル、百ドル用のマシンがあります。すつたら大きいですから、ほくは一ドル以上には手を出さないようにしているんですけども。

家族連でラスベガスへ



んがギャンブル性で、その日は一度も出なくて、次の日には三回出るというふうには、長い目で見れば、同じになるんです。

あとは、勝っている人がいない時、どういふふうに出るかを見分けるかということ、ある程度遊べる台じゃないとやっつけていけない。たとえば百ドル分の硬貨を換えてきて、最初の五十ドルがどのくらい続くかということですね。大きく出なくても、小さく出る場合があるわけでしょう。台によっては小出しに出ても、百ドルで一時間も二時間も、時には三時間も遊べる場合があるわけですね。だから行ったはじめの日は、持ち金を決めておいて、遊べる台で遊んで、辺りを見回して、注ぎ込んでいる人、出やすい台を覚えておく。

あと面白いのは、一ドルから三ドルまで入れられる台の場合、一ドルで五百ドルのジャックポットが出る台は、三個入れれば千六百ドルのジャックポットが出るんですね。ぼくは長く遊びたいので普通は一ドルずつ入れて、儲かればたまに三ドル入れたりするんですが、この前は、遊んでたら五百ドル出たんですね。そのお金でまた二時

間くらいそこにいて、もうそろそろ出る頃だろうと思って、三個入れたらほんと当たって、千六百ドルになったんです。もう出ないだろうと思って、あとは一個ずつ入れていたら三分もしないうちに、また出たんですね。そこがギャンブルの面白さですね。

だけど、こういう台が出るという自分の理論に固執するのは危険です。出るはずだと思つて注ぎ込んで痛手を受けるから。

それから、ギャンブルはとても精神的なものに左右されるんです。だから、

1 財布にある程度余裕があつて、気持ちに余裕がある。

2 暇がある。あせつてはいけない。

3 嫁さんが気持ちよく出してくれる。

この三つがそろわないと駄目ですね。ただの気晴らし、うさばらしにやつても勝てないです。真剣に遊ばないと。(談)

(文責 穂積)

*市瀬氏は、トロント・マウントサイナイ病院の放射線科医師



626 CRONOS

SPORTY HANDLING RUNS IN THE FAMILY.

At Mazda, we've got a track record of designing cars that really love the road. From the dazzling RX-7, to the sleek and exotic MX-6 Mystère... sporty handling runs in the Mazda family. So it would follow that the remarkable 1995 Mazda 626 Cronos carries on the tradition. With the 626 Cronos you'll experience tight and agile handling... paired perfectly with the luxury-car ride that makes the 626 a truly surprising family sedan. What's more, you'll find more headroom and legroom than either Camry or Accord, making even the longest drive a pleasure. The list of standard features is impressive to say the least. And options such as 4-wheel ABS and a 2.5 litre DOHC 24-valve V6 engine take the 626 Cronos to the next level. The 626 Cronos is proof that a family sedan doesn't have to be sedate.



mazda
IT JUST FEELS RIGHT

「時の話題」

Sライン



a子「ねっ、セックス・テレホン・ライン(Sライン)って知ってる?」
c子「なんかよく新聞や雑誌などに広告の出ている、セクシーな格好した女性と、電話番号が載っているあれのこと?」

a子「そう、それ」
B子「この間、M.F.出身の議員が、州議会から支給されたコーリング・カードを使って、このセックス・ラインに電話していたのがばれて辞職したわね。なんでも千ドル以上も支払いがあったとか・・・」
a子「なんだか後からそういうのを聞く、いろんな意味で馬鹿みたいだなと思うけど、ああいうのっておぼれてしまうと痛み付きになってしまうのかしらね?」

b子「そう言えばトロント・スター紙に、この間それに関する記事が載っていたわね」
A子「そうね」
C子「利用者はどんな人が多いのかしら?」
B子「やはりほとんどが男性だそうだけど、中にはレスビアンの女性たちもいたりするそうよ」
A子「その男性も、医者、弁護士、会社のエキゼクティブといった人から、学生、サラリーマンまで広範囲の男性が利用しているんですって。大方の人は結

婚しているようだけど、勿論シングルの男性も多いとか・・・」

B子「大概の男性は、お手軽な気分発散方法なんて気持ちで利用するんでしょうね。でも耽溺している男性は、やはり現実の社会で異性と心身ともに満足な関係を保てない人が多い、と言っているわね」

A子「それは確かだね。料金はサービス会社によって違うようだけど、例えば一分一ドルで最低十分とか、一分三ドル以上もして最低十五分なんていう具合にいろいろあるみたいだし、支払いもクレジット・カードやバンク・カードにチャージしたり、普通の電話の請求書を通して支払ったりも出来るんですって」

B子「と言うことは、一回かけると最低十ドルから五十ドルぐらいは取られるということね」
C子「相手になる女性はどんな人達なのかな?」

B子「よく広告に出ているセクシーな女性が本当に話している本人かどうかは、電話では確かめる方法はないわね。だから想像力を逆に駆り立てられるのでしょうね」

A子「面白いのは、普通、皆が想像するように、しなだれた格好で話しているかというところでなく、大方は明るいオフィスで椅子に座って応対しているのがほとんどなんですって。それにこういう

サービス会社は、アメリカの会社が多いとかで、カナダからかけると、相手は数千キロも離れたあなたの人、なんてことにもなるようね」
C子「そういう女性の稼ぎはすごいわけ?」

A子「と皆は想像するだろうけど、これもまた意外らしいのよ。サービス会社によって異なるけれど、一時間に数ドル+ボーナスなんていうのから、一分いくらで支払われたりもするらしいのね。だからお客と長話をすれば、それだけ収入が増えるから、なるだけ長引かせて受話器を置かせないようにするのがコツということになるそうよ」

B子「どの男性にも共通することは、普段は聞けない事を、相手の女性から言ってもらいたいという願望があるのね。顔は見えないから羞恥心はないし、会話だけでは病気が移る心配もない、というのが本音のようで、つい長話をしてビルを支払う段になって、男性は青い顔、女性はホクホク顔ということになるわけね」
C子「電話がかけられる年齢に制限があるの?」

A子「一応広告にはアダルトオンリーと書いてはあるけれど、これだつて電話では判断できないわね」

C子「勿論利用回数が多ければ、それだけ支払いがかさむので判断は出来るけれど、でも自分のめり込んで、病的かどうか見分けるのはどうしたらいいのかな?」

B子「まあその事ばかりが頭にあって、社会生活や仕事に支障をきたしたり、家族から文句や嫌みを言われるようになって、注意したら、要注意ということにな

るんですって」

A子「でもそういう人には、ちゃんと助けてくれる機関があつて、例えばSEXAHOLICS ANONYMOUS(P.O. Box 186, POSTAL STATION A, SCARBOROUGH, ONT, M1K 5C1)とか、SEX AND LOVE ADDICTS ANONYMOUS(416-486-8201)なんてところに連絡すると、力になってくれるようね」
B子「まあ大人が自分の責任ですることに文句が言えないけど、やはりティーンエイジャーの子供のいる家などは、親としては心配ね」

A子「確かにそうね。それに最近では、コンピュータのインターネットも大きな問題になってるわね」

C子「と言うと・・・」

A子「自分のコンピューターをインターネットにアクセスすると、地球上のあらゆる国々から瞬時に情報が入ってくるのよ。でもその中にポルノに関するいろんな情報も沢山含まれているわけ。でも国としてそれを取り締まる方法は今のところないので、本当に野放しの状態なの」

C子「自分の家の小さなコンピューターが、世界中につながっていると思つたらなんだかとても恐ろしい気持ちになるわね。そして操作さえ知っていれば、子供でもアクセス出来るわけだから、心配事の種は尽きないわけね」

B子「でも、Sラインもインターネットも自分の部屋ですべてが事足りるといのが何だかこっけいでもあり、又おぞましくもあるわね」

母を連れて東京から一番近い石和(いさわ)温泉に行った。寝る段になつて二人の男性が布団を敷きに来た。見るともなく顔を見たらそれが外人サンなのである。国を聞いたら「ペルーから」との事。私の好奇心はそれだけでは済まず、客室係の女の人をつかまえて根掘り葉掘り聞いてしまった。それによると、この温泉旅館はほとんど賃金の低い外人を下働きに使っているとの事だつた。日本人に髪の色と顔が似ているペルー、フィリピン、中国人等はすぐ採用するが、いかにも外人顔をしている人は違和感や猜疑心を抱くのであまり採らないとの事。「東京のラブホテルなんかは全部そうですよ。」と言われて、成るほどと改めて取材をしたのが今回の話である。

取っ掛かりは都合の良い事に、妹が所有しているマンションに中国人が住んでいるとの事で、その人の話を聞いてみることにした。妹は一人の女の人の貸してあると言つたのに、出て来た人はすぐ別人と交代して、私が雑誌の取材でお話を伺いたい旨伝えると、一言もしやべらず引つ込んでしまった。しばらくすると又々別人が顔を出し、日本語で「今、チャンさん留守よ。私達イトコね。遊びに来た。」とタドタドしく説明する。後は何を聞いても警戒心が強く、何も話してくれなかつた。見事に失敗したので一計を案じて、隣に住む日本人主婦に話を聞く事にした。そこで判つたのは、借り手

は初め一人だつたが、次々と仲間を呼んで来て、何人かの女性が終夜バーに勤めているらしく、明け方帰宅するとの事だつた。彼女達は明らかに観光ビザで入国し、不法就労をしているオーバーステイの女性達で、それが判ると強制送還されるので外部の人間に對しての守りが堅かつた訳だつた。その主婦から同じマンションに住む

東京裏
通信
新宿大久保外人街
尼子三矢子



フィリピン女性を紹介して貰つた。今度以前の中国人と違つて明るく、私の誘つた喫茶店に喜んで付いて来てくれた。でも驚いた事に、「いくらくれるか?」と言うではないか。一応三千元だと言うと、その分だけ話す事にするとの返事で、とにかく聞き出した事は、最近警察が浄化作戦だと言つて頻りに飲食店を調べに来るので、店に客

が寄りつかなくなつて商売上がったたりになつてしまつたと言う。そして一番訴えたい事は、入管で働く役人が凄く暴力的で、自分はダンサーなのに売春婦だと頭から決めてかかつて屈辱的な態度なので怒りを感じる、と言つていた。男性に對しては更にひどく、日本のスキヤンダルだと憤つて頭を何度も横に振り、話は完全にそこで途切れてしまつた。男性が彼女を迎えに来たのだ。私はちよつと身の危険を感じたので、明るく「バーイ」と言つてコースターの下に金を置いて立ち上がった。帰りに、近くの噂に聞くエスニック食品店を地図で探して行つてみた。一つのビルにベトナムとタイの食品店が向い合せて営業している。中は雑誌、テープ、CD、独特のスパイスなどが所狭しと並んでいて、どうやらその様な店が彼らの情報交換の場であるらしく、椅子が奥の方に何脚か置いてあつて同国人が声高に笑い合つて楽しそうだつた。

東京は一時のバブル時代に比べると土地も金利も安く、建築ブームになつてゐる。そこで働く人間の何割かはエスニックだというのはもう常識になつてしまつて、私はよくマーケットのレジで土木工事人風の服装をした彼らと一緒にいる。ジュース、パンなど一様に慎ましやかな籠の中を覗いて、何だかとても彼らに応援のメールを送りたい気持ちになつてきた。

* * *

羽毛布団



夏でも冬でも一年中心地良い羽毛布団。タッパーウェアの販売も始めました。合わせてご利用下さい。

この広告をご持参の方には5%割引します。

m&s
TRADING OF CANADA

(905) 773-4508
FAX (905) 773-5151
アダチまで

YAMASE
Japanese Dining Lounge

日本料理

営業時間

(月) ~ (金) 12時 ~ 2時半
5時半 ~ 11時
(土) 5時 ~ 11時
(日) 休業

☎ 598-1562

317 KING W (BETWEEN UNIVERSITY & SPADINA)



オーロラ

ポर्टフォリオ

道場



指南番 島川大輔

「定期預金をして金持ちになつたという話を聞いたことがありますね」——利殖の神様、邱永漢氏が書いたもので読んだことがあります。カナダにはトロント、モントリオール、バンクーバーにそれぞれ証券取引所があり、毎日多額の証券が売買されています。身近な商品から経済市場の動きを株価を通して勉強してみませんか。カナダの証券会社、ネスビット・バインズ社の島川大輔氏を指南番に迎えて、先生を含めてプロ二人、アマ二人の四人が参加、各人が資金十萬ドルでトロント証券取引所三〇〇に三カ月ごとの勝負（シミュレーション）に挑戦してみました。果たしてどのような結果が出るでしょうか。実績は次号待ちです。株価は五月九日の引け値で選定しました。なお二〇%まではポर्टフォリオに外国株を組み入れることが出来ます。道場破りをした方—指南番より成績のよかつた方にはオーロラを一年間無料進呈致します。

* * *

『株価は将来の業績の期待の反映』

島川大輔

トロント市場は天然資源産業（金、非鉄、石油・ガス、紙パ・木材）が市場の三分の一を占める性格上、商品市況の影響を受けやすく、景気の底では業績が大きく落ち込む企業も続出しますが、景気回復期、特にインフレ懸念が多少出始める頃には海外からも注目される市場です。勿論資源ばかりでなく、通信、食品等他産業にも世界クラスの会社が幾つもあります。ただ東京、NY市場に比べると上場産業数が少なく、投資の対象が若干絞

られるようです。さて参加者四人の投資銘柄を検討してみましょう。

グローバルな景気の回復期にはアルキヤン（アルミ）、インコ（ニッケル）等の世界的な資源会社が株式相場をリードします。昨年のカナダ市場はその典型的な市場環境でした。これらの銘柄は既に株価が相当に上昇、今年には昨年より厳しい投資環境にあります。機関投資家のAさんはさすがにプロ、アルミの現物市況の需給が依然タイトなアルキヤン、チリの鉱山開発が進むバリックゴールドと優良株で来年の増益が期待出来るものを

運んでいますね。Bさんはラブラドルでニッケル鉱床を発見した今話題のダイヤモンド・フィールズを早速買っていますね。天然ガスは市況は好転していませんが、原油価格の長期の高騰が予想されるので、皆さんオイル・ガス株をポर्टフォリオに入れていきます。

金融サービス株は、私は北米は当面リセッションの心配なし、景気の腰は意外と強く、金融緩和も一服、いずれまた上昇、という見地から今回は落しました。BさんとCさんは景気減速利下げの時に高収益が期待出来る銀行株に投資してい

* 私の選んだカナダ株ポर्टフォリオ

* 機関投資家A氏

部門	企業名	表示	株価	株数	金額
Gold	Barrick Gold	ABX	31.75	700	22,225
Base Metals	Alcan Aluminium	AL	37.00	500	18,500
Oil Gas	Canadian Natural Resouces	CNQ	17.375	1,300	22,588
Paper Forest	Alliance Forest	ALP	23.50	500	11,750
Paper Forest	QUNO	QNO	25.375	500	12,688
Conglo	Canadian Pacific	CP	22.25	500	11,125
				Total	98,876

* 駐在員B氏

Financial	CIBC	CM	34.375	800	27,500
Financial	Canada Trust	CT.PR.A	20.875	1,000	20,875
Oil Gas	Ranger Oil	RG0	9.375	1,000	9,375
Gold	Placer Dome	PDG	31.625	200	9,487.50
Base Metals	Diamond Field	DFR	54.625	280	15,295
Paper Forest	MacBlo	MB	17.125	1,000	17,125
				Total	99,657.50

* 主婦Cさん

Food Drink	Cott	BCB	12.25	1,000	12,250
Financial	Bank of Montreal	BMO	28.125	1,000	28,125
Oil Gas	Imperial Oil	IMO	49.75	900	29,850
Food Drink	Onex	OCX	13.50	1,000	13,500
Telecommuni cation	BC tel	BT.PR.H	85.00	200	17,000
				Total	100,725

* 島川指南番

Base Metals	Alcan	AL	37.00	400	14,800
Gold	Placer Dome	PDG	37.625	500	15,812.50
Oil & Gas	Canadian Occidental	CXY	41.50	400	16,600
Ind, I Product	Potash	POT	66.75	300	20,025
Comm-Media	Rogers Communications	RCI.B	14.50	1,000	14,500
Conglomerate	Extendicare	EXE.A	12.75	800	10,200
Consumer Products	Ault Food	AUL	17.25	400	6,900
				Total	98,837.50

マイ

ホームタウン

鹿児島県 国分市

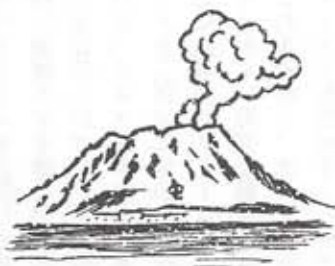
「よそんし」の町に変わる淋しさ

ハワード園枝

飛行機が桜島の上空を旋回し、高度を下げ始めると、真下に錦江（きんこう）湾の光る海、続いて白い集落の点在する国分平野が広がる。背後は霧島山脈に守られたこの地方、空から眺める限り国立公園の名に相応しい風光明媚な所だ。鹿児島を故郷とする人にとって、陸路空路を問わずまず目に飛び込んでくるのは、桜島の雄姿。「ああ、帰ってきた」と安堵の思いを与えてくれる母にも似た雄々しくも優しい姿だ。

中学卒業三十五周年の同窓会ということで、三月の故郷に帰った。数年ぶりの春の帰郷。しかし昔懐かしいれんげや菜の花の風景はもう待っていてくれなかった。山の台地にできた空港は世界中どこにでもある小ぎれいな飛行場だ。麓への沿線は、どの観光地にもある峠の茶屋、ラーメン屋等、安っぽい食べ物屋にこと欠かない。昔、中学の社会科で「たばこの産地」として習った国分平野は、田んぼが宅地となりどこからどこまでが昔の町なのか。

狭い道路はそのままに今や車で走り抜ける町は、あつという間の狭さだ。国分でも有数の発展都市の一つということで、平野は有名企業の白い工場が乱立。霧島山麓は大小のホテル群、別荘、ゴルフ場の建設ラッシュ。太古の昔から平野を潤してきた神々の山々は、乱開発に水を吸う力も失せたか、



二年前の大洪水では白砂（しらす）台地の脆さを露呈し、無残にも削り取られた山肌は醜態ですらある。これを天災などとは言わせたくない。市の企画課長だと誇らしげに名刺をくれた同級生が嘆く。企業誘致で市の

財政が潤ったとはいいが、道幅一つ広げるのに何億もの予算は焼け石に水、後手後手の政策にならざるを得ない。「豊かさ」とか「便利さ」などという詭弁に、村や町は取り返しつかない姿に発展していくのだろうか。日本中至る所に見られる縮図が私の故郷にもある。

一見景気よさそうな商店街、新築の家々、新車の洪水、道を歩く人々の服装も都会と変わらない。幼い頃気持ち悪かった泥の道は、畦道にいたるまでアスファルト舗装だ。

目に映る風景だけではない。耳にする懐かしい方言もなんとなく違うのだ。市の発展に伴い「他所者（よそんし）」が増加し、学校の生徒父母の言葉のアクセントまで変わってきているとか。昔から鹿児島以外からの転入者を「よそんし」として、ある時は妬みの眼で、ある時は蔑視して呼んできた土地の人々。今や「よそんし」の増加に方言すら「よそことば」化してきたようだ。生徒を前に土地の教師は、その訛りを恥ずかしいと感ずる時がある

と聞く。町が豊かになり便利になつて何が悪かろう。方言が標準語化してカッコいいではないか。これこそまさに若い頃の私が憧れていた都会ではなかったのか。快適で便利でファッショナブルな・・・しかし、この淋しさはどこから来るのだろうか。温かく迎えてくれる友人、知人の中にあつてもこの淋しさは消えない。三十年も前に故郷を去り、たまの帰省に、その発展を素直に喜べなくなった私もまた「よそんし」の一人となつたのかも知れない。

ますが、この辺が見方が分れるところでしよう。インフレ懸念はないが押さえ金のPDGというのがあります。

Cさん、この人は配当が高いという単純な理由だけで「C」を選んだようですね。Cはココラ、ベブシの反撃で今下がっていますが、海外進出を期待してというところ。ポートフォリオとしては資源株の比率をもう少し上げた方がバランスがとれるのではないのでしょうか。

私はアルミ、石油は一発を夢見てCXY、中国輸出を見込んでPOT、ユニテール問題で割安なロジャース、新しい牛乳販売の伸びを期待してAUL、ヘルスケアのEXE・Aを選びました。

株価は将来の業績の期待を反映するものです。三カ月後、景気、金利の行方はどうなっているのか。誰のポートフォリオが上がっているか、楽しみですね。



*インデックス（株価指数）

株式市場の全体の動きをわかりやすくするため、上場銘柄のうち一定の銘柄を選び加重合計した数字。トロン市場は三百社、NY市場のダウ・ジョーンズは三十社、東京の日経平均は二五社から成っている。

バンクーバーの街角から

画家達のオープン・スタジオ 長井東美

桜の最後をかざった八重桜も散り、その花びらが道をひとときピンク色に彩った後、バンクーバーの街角には、しゃくなげがあでやかに咲きはじめました。冬の長かった雨に洗われたように、常緑樹は緑を増し、州花のドッグウッドはその白い平らな花弁を今、青い空に向かっていっぱい広げています。



今日は、バンクーバーに住むアーティスト達のオープン・スタジオを御紹介します。これは文字通り、画家達が自分のアトリエを公開して自分の家を会場に個展をする催しですが、四月下旬から五月にかけて、三回の週末にダンバー、ウエストポイントグレー、キツラノと三区に分かれて行われます。街の図書館やクリーニング屋さんまでくわしい地図を載せた案内状が用意されますから、誰でもその日は画家のアトリエを訪ねることが出来ます。

まず前日にあたる金曜日の夜、その地区のコミュニティ・センターでプレビュー展があり、この催しに参加する画家達が二、三点ずつ出品します。コーヒーを飲んだりして友人、知人と談笑しながら、水彩、アクリル油絵、それにミクスト・メディアとそれぞれ異なる作品との出会いが楽しめます。このプレビューで自分が訪れたいアーティストをマークします。もちろん散歩がてら全員を訪ねてもいいのですが、訪ねたいアーティストを決めておいた方が効率よく回れるでしょう。

さて、週末、パンフレットを片手に

何々ストリート何番とそれぞれの画家のアトリエを回るので、今週はバンクーバー、来週はキツラノと区域別に分けてありますし、参加しているアーティストの家の前には Artist in the "Midst" とサインが大きく非常にわかりやすく立ててありますから容易に探すことが出来ます。どこを訪ねてもジュースやクッキーが用意されていて、とてもなごやかな雰囲気です。ほとんどのアーティストが仕事場のみならず、作品をリビングルームからキッチンにまで飾って迎えてくれますから、絵を鑑賞しながらのオープンハウスといった方がいのかも知れません。個展なので、気に入れば購入出来ますが、参加する際に特別な審査等ありませんから、画家達はプロからアマチュアまで様々です。今年は三九人のアーティストが出品し、各々のアトリエを公開しました。

インフォーマルにアトリエに親しもう……そして、コミュニティに貢献しようという画家の一人ミセスベニナ・ガラニラが提唱し三年前にスタートしたこの催し。

「ペインティングが主題でそれに限りたいのだが、彫刻や陶芸、織物の人達の参加も拒みがたく、今後どのように発展するかしら」

と先週六十才になったというベニナは



うれしそうに話しています。イングリッド・シュベイを見渡せる明るいアトリエで、「関節炎で手首がいたくて」と年に似合った悩みをこぼしながらも、その目は年を感じさせぬ情熱で輝いているのは、自分の夢を……主張を……愛を……キャンパスに向かうたび真摯に見つめるその姿勢ゆえでしょうか。

薄紫の藤の花がかぶさるように咲いている門をベニナに送られて出て来ると、ちょうど沈みかけた夕日が海と空を一つにし、やはり薄紫に深めていました。



『ある夏の旅』から フィンガーレイク

- イサカからコーニングへ -



はじめは氷だった。ピエール・バートの「ナイアガラ」の書き出しである。オンタリオ湖の南、ニューヨーク州北東部に広がるフィンガーレイク地域は、



イサカの朝市にて

手の指を広げたように縦に細長い湖が並んでいる。氷河期が終わって、氷河の侵蝕した跡がナイアガラやフィンガーレイクとなって残った。

ある夏の午後、バッファロー行きバスに乗って、フィンガーレイクのイサカに住む友達を訪ねた。イサカの町は一番大きいカユガ湖南端にあり、町と湖を見下す丘にはコーネル大学のキャンパスがある。いつもすんなり通る国境の税関で、その日に限り引掛かった。同乗の有色人種男子数名の取調べが始まったのである。有色人種だけ疑うとサベツになるので、そこはそれ、白人のそれらしいのも二、三人足留めにしている。バッファロー空港五時何分発のイサカ経由ニューヨーク行きローカルフライトに乗り遅れるので、「疑わしいのなら次のバスまで残して我々だけ先に行きたい」と何べんブッシュアップしたとか。

ぎりぎりにやっと釈放されてもうその後はおつかないくらいバスをすつ飛ばして、タラップを外す直前のローカル・エアに飛び込んだ。十二人乗りのコンミューター機はふわりふわりとグライダーのように低空を飛んで行く。丘陵、耕地、人家、道路、車、皆よく見える。ピエド・モンテというこのローカルフライトはバッファロー・イサカ間の唯一のフライトでしかも週一回金曜日の夕方しか飛んでいない。トロント・イサカ間には直行便はなく、ニューヨーク乗り換えで行くほかない。コンミューター機は約三十分でイサカ空港に着いた。

時間のある時はニューヨーク行きのバ

スに乗り、ロチェスター回りでイサカに行く。このルートのニューヨーク州、オンタリオ郡とセネカ郡を抜ける九六号のカナデーガリーイサカ間は好きな道の一つである。カナデーガ湖の北端にあるカナデーガはさびれた湖畔の観光地、次のジェネヴァもセネカ湖の北岸のひなびた保養地、イサカに下る道の両側には大木の並木が濃い影を落とし、古めかしい郡役所の建物やマンシオン、コテージが並ぶ。

*

又、別のある夏、友人と二人でイサカに行った。その時はバッファローでひとバス遅らせてアルブライト・ノックス美術館を訪ねた。アルブライト・ノックスは現代美術の小さい美術館だがコレクシヨンの質が実に高い。カナダの美術館を見慣れた者にとつては驚異である。真夏の昼下がりの人気がない展示室で私たちは溜息をつきながら絵に見入った。

*

夕方の光が消えて闇に移る中をルート九六を下がり、八時過ぎにイサカに着いた。イサカの友人の時代物のBMWがバス停に待っていていい。大学のイサカは各国料理のレストランがそろっていて、しかもおいしい。三人はタイ料理の店で遅い夕食をして、その夜泊まるイサカの友人の郊外の家に行った。車から降りてふと見上げた夜空は深く澄み渡り、星が驚くほど近かった。

フィンガーレイク周辺にはオエゴ、エルマイラなど古い小さい町が多い。月一回または隔週の日曜日にフリーマーケット

トが開かれる。土地の人々は今週はここ来週はあそこと訪ねて歩く。イサカから四十分程のオエゴの町のフリーマーケットはまさにがらくた市だったが、トロント周辺に比べて品物の種類が多く、しかも値段が安かった。米国の植民の歴史が古いからだろうか。もう一つは戦後日本から持ち出されたような古い品物がぼんと売りに出されることで、おそらく親の代に米国に持ち帰ったのであろう、今子供の代になってガレージやベースメントにくすぶっていた花瓶や置物、掛け軸などが他のがらくたと一緒に売りに出される。私は二ドルでアートデコ時代のブローチを買い、友人は掘り出物の薩摩焼きの大きな花瓶を破格の値段で手に入れた。

ガラスで有名なコーニングはセネカ湖の南ハイウエイ十七号添いにある。イサカから一時間、ロチェスターから十七号を下りると二時間。ガラス工場とそれにつながるガラス美術館の両方を公開。観光バスが何台も駐車しているフィンガーレイク地域の観光スポットだ。美術館は西暦三千年前くらいのエジプトのガラス玉から現代までのガラス器の変遷が展示されて確かに見応えがあった。私達はコーニングの丘の上のベッド&ブレックファーストに泊った。家中が土産物のクラフトショップみたいなのに飾り立ててあって落ち着かないので、夜遅くまでベランダで喋っていた。(K・H)

お問い合わせは Finger Lakes Association
- tion Tel 315-336-7488, Toll Free 1-800-548-3866、又はUS観光局へ



カナダ温泉巡り
マイク佐藤 “いい湯だな”

洞窟風呂で楽しむ エィンズワース温泉

温泉の数二千数百、源泉となると二万を超す日本は、まさに温泉の天国といえる。近年若い女性に人気を集めている露天風呂も、全国いたる所に見られる。しかし、心身のやすらぎを求め、ぶらり出掛けるにふさわしい本格的な露天風呂となると、そう多くはない。ただ、これだけ温泉ブームが続くと、かつて秘湯といわれた大自然の奥深くにある温泉も、交通網の発達で、ひと昔前のように、郷愁をそそるものではなくなってきた。

カナダは意外な温泉天国

カナダに温泉というところ、東部に住んでいる人は意外に思うかもしれないが、カナダは世界第六位の温泉天国である。源泉は百十二あるが、残念なことにほとんどはBC州に集中している。日本でもそうだが、いい湯に出会うには、多少不便な道程を覚悟しなければならぬ。車の入らない山奥にあつたり、夏の間のわずかしが営業できない宿が多い。

で、大半はヘリコプターやボートで、チャーターしなければ到達できない。その上、岩をかむ清流を眼下に、岩に足を取られながら何時間も、渓谷を歩かなければならない。熊は出るし、よほど物好きでなければ、カナダの露天風呂巡りは命がけである。日本の露天風呂の感覚でいたら、渓谷の急流が迫り、天をつくような険しい山々がせまるカナダのその大自然の桁違いの雄大さに圧倒されてしまう。ただ、どんなに苦労しても、深い渓谷の岩かげに立ちのぼる湯けむりを見ると、疲れがふつとんでしまう。壮大な山々の懐で、湯だまりに体を浸す時、本当に温泉の醍醐味が満喫できる。

カナダの商業化された温泉施設



カナダの温泉巡りはかなり厳しいが、そうした中でも四季を通じ、家族連れで簡単に行ける商業化された温泉施設が八カ所ほどある。バンフ、ハリソン、ラジウムなど有名である。ただ、これはあくまで温水プールであつて、私たちの描く温泉像からはほど遠い。こうした中で、私が一番お勧めできるのは、BC州の西クートニー地区にあるエィンズワース温泉である。これも水着を着て入る温水プールだが、

洞窟風呂があり、カナダで唯一温泉らしい気分になれる場所である。ここは人口八千七百六十人の風情ある小都市、ネルソン市から、ハイウェイ三十一号線を四十六・五キロほど北へ上がったクートニー湖の西岸にある。

この温泉の近くは、一八六〇年のゴールド・ラッシュ時代に、クートニー地区で一番最初に、町が開けた場所である。日本の東北や北海道の源泉は、アイヌ民族によつて発見され厚い信仰とともに守られてきたという伝説が多い。カナダでも、ほとんどは原住民のインディアンによつて発見されている。クートニー・インディアンが、病や傷を治し、この源泉地を神聖な祭り場所にしてたという伝説が残っている。ただこの温泉が、本格的に知られるようになったのは、一八六〇年代にこの近くで銀が発見されたためである。

現在は閉山されているが二十年ほど前まで、クートニー湖の対岸にあるブルーベル鉱山は、カナダでも有数の銀山であつた。一八八二年からジョージ・エィンズワースがこの地に居を構えるようになってから、この地をエィンズワースと呼ぶようになった。彼は、アメリカの大金持ちで鉱山や鉄道を経営しており、一八八〇から一八九〇年代には、この地域に大掛かりな投資をした。エィンズワース温泉は、小規模だがカナダでは珍しく宿泊施設やレストランのあるリゾートホテルである。泉質は単純硫酸黄泉で湯量は四百二十リットルある。これは大変な量で、群馬県の谷川温泉ぐらいの湯量を誇る。

湯けむりあがる天然洞窟風呂

日本でも、長野県の仙仁温泉、伊豆の大滝温泉の天城荘、紀州勝浦温泉のホテル浦島にある忘帰洞、富山県の小川温泉、大分県の壁湯温泉など洞窟で有名だが、エインズワース温泉の鍾乳洞の風情にはかなわない。これ程の素晴らしい洞窟風呂は、日本でもほとんどお目にかかれないに違いない。

石灰岩の洞窟の奥行きは意外に深く、ここでじっと湯に浸かっていると、探険隊にでもなった気分になる。裸電球の光だけだから、湯気がこもって人の姿もよく見えないのも神秘的である。洞窟の奥は、左右に分かれ、洞内を一周でき、湯が天然洞の奥の岩盤から、洞窟内を流れ落ちていく。洞窟の入口に半円形の露天風呂があり、十人くらい入れる。座る場所もあり、温度は三十八度前後と少し低いようだが、馬蹄形の洞窟の中に入ると、サウナ効果もあり、ちょうどいい湯かげんで出てこれる。岸壁を背にしたこの露天風呂は、タイル張りなので、洞窟と比べると風情に欠けるが、クートニー湖が目の前なので、四季の眺めがたいへん美しい。下の方には大きな温泉水プールがあり、いつも賑わっている。すぐれた泉質と、豊かな湯量を誇るいで湯に、のんびり浸かり・・・とくると日本だとうまい料理に舌づつみとなるのだが、これはカナダでは期待できない。このホテルは年中無休で四十三室あるが、夏はたいへんなお客さんで、予約なしには泊まらない。日帰り入浴もできるし、この近くには、アウトドア・スポーツにはたいへん適した

野外施設がたくさんある。日本のように山、溪流、庭園、料理等がひとつとまった趣のある温泉宿は、カナダでは期待できないが、このエインズワース温泉が、辛うじて日本の温泉気分を味わえる唯一の温泉である。



Ainsworth Hot Springs Resort
Box 1268 Ainsworth Hot Springs
B.C. V0G 1A0
Tel (604) 229-4212
Fax (604) 229-5600

カナダの温泉は冬が一番

カナダにある百十二の温泉のうち、ここ数年で七十二カ所に入湯した。きちがいと言われようが、ここ数年でカナダのすべての温泉を踏破するのが、私の夢である。いまだ残っているのは、BC北部のアラスカに近い所や、

ユーコン準州なので、ヘリコプター・アクセスが主になるため、達成までかなり時間がかかるだろうと思う。ただ、露天風呂巡りをしていると、こそ最高なのだと思う。真冬、雪と湯けむりの白がつくるあまりの素晴らしいに言葉が失ってしまう。冬は交通条件がもっとも厳しく、自分の足だけのために、腰まで雪につかりながら、沢道を何時間もかかっていたり着き、湯船の岩にもたれていたり、そこはかない旅情に誘われ、旅の疲れを忘れさせてくれる。カナダに来てこれだけいい湯に出会えたのは本当に幸せである。*写真はエインズワース温泉に

浸る著者

ビクトリアデーの夜、初めて芝を刈ったり花を植えたりして、すっかり装いの変わった通りに、子供がたくさん集まってきた。親がお金を出し合っている花火会だ。花火が上がるたびに歓声をあげ拍手をして、さして打ち上げ花火がなくなると子供達は列を作って一人一人花火をもらう。火をつけてもらった花火をぐるぐる回したり、火花を流して走ったりしている情景は、ビクターパンのティンカーベルがあちこちに飛んでいるように、ネヴァー・ネヴァー・ランドに舞い降りたウェンディーの気持ちに解った。(Y・H)

お手本は森の空気



マイナスイオン電子式空気清浄

ioncrysta

イオンクリスタIC-300
by TEAC

音響だけでなくコンピューター周辺機器や計測機の分野でも世界有数のテクノロジーを誇るティアックが静かで多機能、強力で経済的という理想的な空気清浄機を誕生させました。



TEAC CANADA LTD.

340 BRUNEL ROAD, MISSISSAUGA, ONTARIO L4Z 2C2
TEL: (905) 890-8008 FAX: (905) 890-9888

ライフスタイル

ドイツの場合



大阪市役所勤務からドイツのデュッセルドルフに転勤になり、三年間の任期を終えて日本に帰国途中カナダを訪問した山本仁氏に、ドイツのライフスタイルなどについて聞いてみた。

デュッセルドルフの街

ドイツの都市ではハンブルク、ベルリン、フランクフルト、ミュンヘン、ケルン、ボンなどが耳慣れた街ですが、デュッセルドルフはライン川沿いに発達したルール工業地帯の帳簿場のような所です。日本の銀行や商社も最初はハンブルクに進出したのですが、日本の経済成長に合わせて後には製鉄の中心であるデュッセルドルフに移りはじめ、現在人口五十六万人の街に日本からの駐在員とその家族約七千人が住んでいます。一時期は八千人が住んでいました。日本料理店や日本食品店も多くヨーロッパ各地から食料の買い出しにこの街に来る人もいます。全日制の日本と同様の学校もあります。

ドイツの環境問題とゴミの分別

ドイツ人は森が好きで国民で雨の日でも森の中を散歩します。シュヴァルトヴァルト(黒い森)と呼ばれる森林地帯がありますが、酸性雨で六割から七割は汚染されていると聞いています。もともとこの森も植林によって作られたもので、原生林が残っているわけじゃないんです。常緑樹なので葉が落ちないため、酸性が残ってしまうのでタチが悪いのです。フランスのアルザス工業地帯や東欧からの排煙が両方から来る真ん中にあり、ドイツだけの規制で防げるものではなく、問題は深刻です。もつと国を越えた話し合いが必要ですね。

またドイツはゴミの分別に厳しく、リサイクルの意識が高いのですが、例えば牛乳パック、ヨーグルトの容器や菓子袋等の製造・流通販売業者は、回収・分別・リサイクルを自分たちでしなければならぬという義務を政令で作ったのです。

しかし実際には、業者はいちいち回収できないので、緑のマークがついた容器については第三セクターのダイヤル・システム社という会社をつくり、そこが請け負って回収・分別・再生をする仕事を行なっています。独立採算でやるため、ひとつの容器二リットルとかについてマーク料を取って回収費用として使います。ゴミの分別は六種類に分けられていて、茶色、緑、白の瓶、古紙、緑のマークのついた黄色の

容器、生ゴミ(これは市町村によって違うのですが、土に返るもの、例えば木のチップとか枯木とか堆肥になるもの)を分けています。そして地域ごとに捨てに行く所があり、古紙を捨てる青の容器、茶、緑、白の容器が置いてあります。生ゴミについても市が回収するのではなく、ゴミの収集は有料で、税金で賄っているわけではないのです。地域の話し合いによって週何回取りに来るかで値段も違ってきます。個人の家庭にしてみればゴミを少なくすることで自己負担のゴミ料金を安くすることになるので、自分でゴミ捨て場まで捨てに行くわけです。

ドイツのパケージション

一年に四週間から六週間のホリデーを取ります。夏休みは六月中旬から九月中旬までの間で、十五の州がそれぞれ期間をずらして夏休みをとっています。これはアウトバーン(高速道路)の混雑を避けるためです。ドイツ人は旅行好きで、キャンピングカーでの旅行にもよく出掛けますが、そのためのアウトドアの設備も整っています。北ドイツ地方と南ドイツのバイエルン(バーバリアン)では人の気質もずいぶん違います。デュッセルドルフの人はホッポナーゼ(鼻が高い、ツンとしている)と言われているし、バイエルンはアットホームだが少し保守的と言われています。

ドイツのボランティア制度

ドイツには「技術協力機構」という災害に対してのボランティア組織があって、全国で七万人のメンバーがいます。一月末のライン川の氾濫による洪水では、市民の足になるボートを出したり、護岸の防水壁を設けたりして活躍しました。ボランティアは地域ごとに登録されていて、イザという時のため毎週合同訓練をやっています。装備も整っていて船なども持っています。ボランティアとして活動した期間は、会社を休んでも給料は支払われ、その分は政府から会社に援助があります。しかも専門職員が配置されていてボランティアの訓練を行ったり装備の管理もやっています。国外にもすぐに派遣出来るシステムも作られています。八年間ボランティアを続ければ、一年間の兵役の免除になる特典もあります。特に地元の町工場や肉屋、クリーニング屋等の商店で働く人々は、兵役で一年間仕事を休まなければなりません。ボランティアに登録することによって自分の仕事も続けられるという利点があるので、地域に根づいてうまく機能しています。年間百時間程度のボランティア奉仕活動を行なっています。(談)

話をうかがっている中に、ドイツ人の組織づくりの上手さと合理的な知恵がうかがえた。

(H・Y)

日本人と結婚して

Married to a Japanese Person

Megumi Nishikawa

Japanese people tell me that piercing your ears profoundly changes your life from one path to another. Although I cannot remember exactly when I got my ears pierced, it was as the gold post was thrust into the lobes of my ears that the course of my life was irreversibly altered. For most of my life, I was a typical Canadian with little understanding or interest in Japan. However, Japan is now half -- the better half -- of my life. My husband is Japanese.

One would think that since my parents were born, raised, and married in Japan, I would at least want to learn about Japan, in fact, it bothered me to be thought of as someone Japanese. My parents might be Japanese, but I was completely and happily Canadian! Like other second-generation children in this great multicultural country, my siblings and I found ourselves forced to endure the dreaded Saturday morning language school. I made sure everyone at school knew I was not happy to be there by being as disruptive as possible. I sat at the very back of the class making jokes and passing notes to my friends, in English of course. I resented going to Japanese school as I saw it as my parents' infringement on my right to choose my own identity. Since I had already decided that I was Canadian, anything Japanese interfered with my real life.

My relationship to Japan and things Japanese began to change slowly. With my parents and siblings, we occasionally visited Japan for a week or so during August. From these trips, my impression of Japan was one of a far-away place with lots of people who looked the same and drove little white cars

on the wrong side of the road. I began to see Japan a little differently starting from the summer of 1986, when I decided to stay for a longer time. I noticed that Japan wasn't always hot and sticky and that there were, in fact, different seasons. Living and working around Tokyo, for the first time I interacted with Japanese people that weren't related to me. Through my good and bad experiences, I began to realize that Japan was not the backwards North America that I had always believed it to be. In the past, Japan had failed to either interest or impress me because it did not measure up to the North American standards I had created and judged it by. I began to see that Japan was far more complex, with its own fascinating character and standards. However, I was limited in how deeply I could understand Japan when people could only communicate with me in English. Clearly, I would have to learn to speak some Japanese if I ever wanted to get past conversing about the weather and what my name was.

Certainly, my parents are both fluent native speakers. Growing up with many brothers and sisters, however, we quickly discovered that when your parents speak a foreign language, it is easier to ignore them. My parents struck back and Japanese became their way of discussing family secrets right in front of our faces. In our household, the only Japanese word we knew was ごはん. I struggled with Japanese in university, kicking myself for not paying more attention during the ひらがな and カタカナ lessons of Saturday mornings! When I graduated, I was thrilled to be accepted on the JET (Japan Exchange and Teaching) Program, assigned to work at Fukuyama City Hall in Hiroshima Prefecture. Of all the places to which I could have been assigned, by pure chance, I was placed in a city a forty-minute train ride from my father's "jikka"! (来号に続く)



プルマージ
美容室

960-0335

予約はユミ子まで

110 Bloor St. W. Lower Level
(地下鉄 BAY 駅下車)
CUMBERLAND EXIT すぐ

裏千家トロント教室

新 宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
Ontario M2A 2G3

416-493-6776

「ゼロ」のシェフ
亀井さんに聞く

鯖の一本鮓 の作り方



今回はトロントのダウンタウン、ファッショナブルなヨークビルの一角にあるレストラン「ゼロ」の(京大出身のシェフ)亀井陽夫(ようぶ)さんに一口

材料(四本分)

すしこ飯 適量

鯖 二匹

酢(日本のもの)

塩(市販の食塩)

(でよい)

シソの葉またはノリ

器具

サランラップ

巻きす

- ★しめ鯖を作ります。
- 1 鯖は手早くきれいに水洗いをして、水気を取り、三枚におろします。

ポイント

鯖は腹部の堅い、鮮度の良いものを

求めること。開いて身の赤っぽい感じなら良いが、内臓が柔らかくなっているものは避けます。

2 塩をします。

冬は「トマトに塩をかけて食べる程度」に、夏は「上に塩がかかっているな」という程度に塩をし、冷蔵庫で一晩おきます。塩をすると汁が落ちるので、受け皿を置いたザルの上で一晩おくのが良いそうです。

3

一晩おいた鯖をサツと洗って水気を取り、酢に漬けます。鯖がかくれる程度の酢の中に一時間漬けておきます。好みて酢の中にゆずの皮を入れると香り付けができます。

4

酢から鯖を取り出し、二、三十分ザルの上で酢を切ってから、二、三時間冷蔵庫に入れて身をしめます。

5

しめ鯖は背を下にしてまな板に置き、血合いの部分にV字形に切り込みを入れて小骨といっしょに取り除いてから、背についている薄皮を頭の方からむきます。

ポイント

鯖はしめてすぐに薄皮をとると、魚の青みが皮についてとれてしまうことが多いので、二、三時間冷蔵庫に入れておくと、身もよくしまるし薄

皮もきれいにとれます。

★一本鮓を作ります。

- 1 V字形に切り込みの入った所から両側に包丁を入れ、しめ鯖を観音開きにします。

2 サランラップを広げ、観音開きにし

たしめ鯖をのせます。

- 3 シソの葉、または背の大きさに短冊に切ったノリを鯖の上にのせ、すしこ飯3cm位の高さになるようにのせ、ラップでくるみます。

4 3を巻きすで巻きます。

- 5 型くずれを防ぐために、サランラップにくるんだまま、好みの大きさに切り、ラップを取って盛り付けます。

★箱鮓の場合

- 1 しめ鯖の作り方は同じですが、4のあと鯖の中骨を毛抜き(ピンセット)で取り除き、薄皮をむきます。

- 2 しめ鯖を皮を下にしてまな板におき、身を二枚に切ります。これをそれぞれ四切れ位にそぎ切りにし、箱の底に皮のついてるものは皮側を下にしておきます。(写真下)

- 3 すしこ飯を詰め、型におもしろをせます。

- 4 好みの大きさに切り、盛り付けます。

どちらの場合もしめ鯖とすしこ飯の間にノリをはさむと飯が離れる心配がありません。木の芽をはさんでも良いのですが、クセが出ないよう分量に気を付けます。

鯖は、腐敗の早い魚なので、暑い季節は特に注意して扱わなければなりません。今ならまだ大丈夫。新鮮な鯖を見つけたら早速お試し下さい。鯖の生ぐさが全然なく、すしこ飯とした鯖がなじんでおいしく、絶対におすすめの一品です。

(メモ)

▽短時間にしめ鯖を作りたい場合

- 1 きれいに洗って水気を取った鯖に塩をべたづけにし、完全にまぶし、涼しい所に三時間おきます。

- 2 塩を洗い落とし、酢に漬け、後は同様にします。

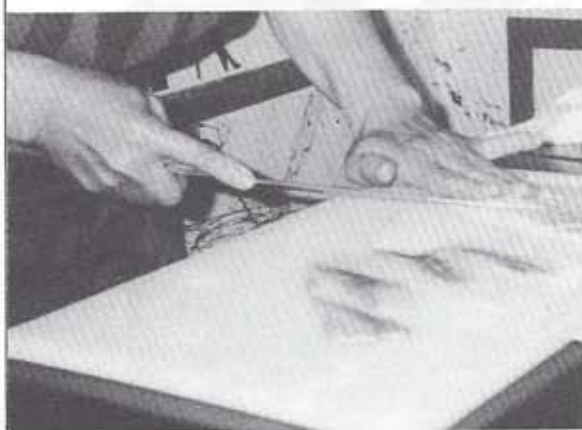
▽すしこ飯

ご飯は少し固めに炊き上げて

酢(二カップ)、砂糖(六〇グラム)、塩(四〇グラム)という割合のすし酢を合せます。すしこ飯の味はお米一升に酢一合が基本で、砂糖、塩は好みて増減してください。(杉山園子)



亀井シェフ



表紙の人

ラビー・シャンカールに 開眼

版画家 松原直子さん

京都芸大の学生時代に版木を彫ることを覚えた。デザイン科の学生だった松原さんはパウハウスに学んだジョセフ・ホフマンの愛弟子のリチャー・フェリス・リックス先生に「何でもいいから彫ってご覧なさい」と言われるままにガチガチ彫ったら、鉛筆でも筆でもない刀で彫った



力強い線が現れた。出来上がった作品をリチャー先生はほめてくれた。

松原さんの版画をお姉さんが棟方志功のところを持って行って見せた。棟方さんの指導も受けるようになった。

「留学しなさい」、リチャー先生に勧められて、フルブライトの試験を受けたら受かった。商業美術のメッカ、ピッツバーグのCarnegie Institute of TechnologyとMITの大学院に入った。

「何でも好きなことをやりなさい」と学部長から言われて、キルディング、リトグラフ、カリグラフィといろいろなことをやったが、自分は本当に何をやってたらいのかわからなかった。

ある時、ピッツバーグに来たシタール奏者、ラビー・シャンカールの演奏を聴きに行ったら仰天した。

「いても立ってもいられなくなって、この衝撃を何とか大きな版画にしたいと思って堅いベニア板二枚に彫ったのです。二枚目を彫った時、これが私の穴場だと思った。そこで早速、学部長のところに行って、私は木版をやります、と言いました。」

その後、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートで学んだ。日本に戻ってから講談社インターナショナルの仕事をし、「杜子春」を出版した。

「ニューヨークのプラット・インステイチュートのグラフィック・アートセンターから教師の依頼があり喜びで出かけました。」

ロードアイランド大学でも教えた後、ホストンに移り製作に専念、版画家として名前が出て来た頃、カナダ人学者と結婚、トロントに移った。以来トロントを本拠に国際的に活躍している。

数年前のチベットの作品シリーズで鮮烈な原色の世界を描いて、新しい境地を開いた。

「チベットの美の根源は色だと思いましたが。すかっと抜けるような青空に、真っ赤なすごい塗りの寺院、まるで色清水です。」

最近、メキシコ南部、マヤの遺跡で有名なオアハカの市立カルチャー・センター内の美術館で個展を開いた。

「メキシコも素晴らしい色彩の国です。民俗クラフトなどにも独特の面白いものがあり一年くらい暮らしたいと思っただけです。」

目下「手」シリーズの出版を準備中、あや取り「コミュニケーション」など、人間の手の様々な動きや表情を表したもので実に楽しい。

表紙の「蛙」はオークヒルのアトリエに展示されている作品の中から選んだ。銀色の水たまりに遊ぶ緑の蛙がユーモラスだ。原画は横十一インチ、縦十一インチ半。力強くリズムカルな線と、材料の木のあたたかみを感じさせる。

松原さんの実家は京都の神社である。お父さんは戦前の建勲神社の宮司で、宮司は国家公務員であった。松原さんは四国徳島で生まれ、一才の時にお父さんが京都の神社に転任になったそうである。

(オークヒルのアトリエにて)

*元気がなった ベイリー



*バンクーバーの長井東美さんから愛犬ベイリーの写真が送られて来ました。

本誌春号の「気功でよみがえった愛犬の命を見つめて」のベイリーが元気になって丸々太って、気持ちよさそうに芝生に横たわっている写真です。「皆様にご心配頂いて有り難うございました」と書き添えてありました。

「独裁者の生活の裏側」
毛沢東の私生活（上下）



李 志綏 著
新庄哲夫 訳

去年のことだったか、テレビで、毛沢東の元主治医という人が毛沢東の生活を暴露した話をして、それがひどく面白かったということ、夫から聞いた。見ていなかった私は、残念がったものだ。その話の日本語版が出版されたというので、読みたいと思っていたところ、ちょうど知人から借りることができた。

本書に書かれているのは、著書が毛沢東の主治医になった一九五四年から毛沢東の死の瞬間、一九六五年九月九日午前零時十分までである。著書は、毛沢東の最も身近にいた者として、いかにこの独裁者が腐敗に陥って行ったか、そして周りの者もまたその腐敗に手を貸しつつ社会全体が巨大な破壊へと向かったか、その過程をつぶさに見た。

数年前ベストセラーになったユン・チャン著「ワイルドスワン」に、文化大革命がいかに気違いじみていたかを示すひとつの例として、稲を食べる雀を全滅させろという命令のもとに、農民が鍋かまを叩いて、雀がどこにもとまれないようにし、疲れ果てた雀が地に落ちたのを殺して、それがトラックいっぱいになっ

たという話があった。この話は私を呆れさせ、同時に人間の愚かさについてしばし考えさせたものだ。

考えてみればこうした歴史は、何も毛沢東の中国だけではない。我々もまた、なんらかの操作を常に受けており、常に警戒しなければ、社会全体が愚かしさに向かって行進していくのに気がつかない可能性があるのだ。ホロコーストも文化大革命も、もう起こらないとは決して言えない。

著者は、毛沢東の私生活を暴露したのではなく、人間の中に巣くう弱さと畏を見たものとして、人類に対する警告を後世に残したのだ。（Y・H）
（文芸春秋 各二千円）

「The Piano Man's Daughter」

—古き時代のトロントを知る

Timothy Findley 著



「私」が「リリー」と呼んでいる人は、実は母である。リリーは時々ふいに「私」を伴って逃避行をする。「私」が覚えている最初の逃避行は、四才の時。ぐっすり眠っているところを起こされて、雪の降る夜の町を走らされたあげく、橋の下でリリーと共に眠れぬ夜を過ごす「私」は、このとき初めて、母の狂気を知るのである。

この物語は、ピアノ調律師である「私」が、リリーの死後彼女の生涯を語る、という体裁をとっている。時は遡って十九世紀末のオンタリオのある町で、リリーの母親が「ピアノ・マン」と出会い、彼との間にできたリリーを草原で産むところから始まる。

リリーは成長に伴って、分裂症の傾向が顕わになってくるが、幻想と現実とが交錯したリリーの世界は、まるで詩のように美しく描写されている。その一方、彼女と同じ病いをもっていたために屋根裏に閉じこめられていたという叔父の話が、物語に無気味な陰を落としていく。リリーは妄想に苦しみ、時折激しい発作を起こすが、それは彼女に一生つきまとう。

「私」は、死んだりリリーのかばんにあった、写真や日記を材料にリリーの一生を語るが、それは同時に「私」が母リリーという人間を完全に受け入れるための作業でもある。

この本は、今世紀初頭のトロントを体験しながら読む楽しさがある。当時の街並みや空気が肌で感じられ、トロントという町をもっと奥行きあるものとして見直すきっかけとなった。一九〇四年のトロント大火災、第一次世界大戦も、単なる歴史とは思えなくなる。リリーたちは、「セント・ジョージ通りの八四番地」に住んでいたが、今そこにはどんな家が建っているのだろうか、ちょっと興味がある。

(N・B)

(Harper Collins 出版 二八ドル)

OCSS
OVERSEA COURIER
SERVICE

海外新聞普及 株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします

新聞・雑誌・書籍の御注文はOCSSへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
Tel:(604) 270-1139

編集室から



*お米って、こんなに違う！とびっくりしたのが、今回の味比べ。炊き上がった時の見た目も違うし、味もはっきり違う。

「何回とく？」「え？私んとは、とがないわよ」「うちは二十回」「全然とがないわ」「え？！」「とがない方がいいのよ」「いやだ、体に悪いじゃない」「ビタミンが流れるって書いてあるわよ」「お寿司屋さんは絶対とくわよ」・・・さて、皆様のお宅では、お米、とぎますか？

「戦後五十年の夏を迎えて」では、十代から八十代まで、十人の方に、原稿をお願いしたり、お話を聞かせていただいた。それぞれのご意見、感慨に、日本を思う心がにじみ出ていた。レイアウトの関係で年代順には出来なかったが、年令順にも読んでいただきたい。日本の移り変わりがくつきりと感じられる。
(穂積)

*真夜中にひとり、コンピュータのスクリーンを見つめていると、頭が次第に朦朧としてくる。「洗脳される」時というのは、きっとこんな状態なんだろうなあ。「正常」と「異常」の境は、案外簡単に飛びこえてしまえるものなのかもしれない、と思うこの頃。
(馬場)

*「石の上にも三年」の諺通り、頑張ったかいあって、オーロラも創刊以来丸三年、十一号を出すことになった。

私自身は、編集にかかわってからだ間がない。でも読者から「オーロラって面白いね」という声を最近とみに聞くのは、原稿を送って下さる書き手と、スタッフの努力のたまものと、勝手に手前味噌を決めこんでいる。カナダの日系社会という「特定小

数」の読者を対象にしているだけに、内容の充実は不可欠。読者の皆さんの意見をますます反映して、一層楽しい雑誌作りをして行きたいと思っている。(サンダース)

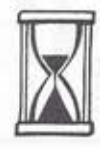
*「もつと生ぐさい記事があってもよいのではないか」という発言がサイレント・バートナーからあり、鯖ずし鯖ポットフォリオ道場〃〃Sライン〃〃スロットマシーン〃〃など、食欲、金欲、性欲の世相的なものを取り上げました。ところで鯖の一本筋〃は生ぐさが全然なく、これなら赤身や青い魚が苦手の人にもおいしく食べられそうです。新鮮な鯖を見付けたらぜひお試し下さい。

*むかし「苦い米」というイタリア映画でシルヴァーナ・マンガノが歌をうたいながら田植えをするシーンがひどく印象的でした。イタリアでも田植えをするのだなと感心して見たことを覚えています。今回お米テストに参加して、陸稲の北米のお米の味にもいろいろ違いがあることが分かりました。個人的には余り米飯に関心がなく中華料理店のご飯でもおいしく食べるのですが。

*「戦後五十年の夏を迎えて」ー私たちが生きた戦後とはどういう時代だったのでしょうか。いずれ歴史が位置付けしてくれるでしょうが、でもかけがえのない『私個人』の生きた時間であるこの時代をもう一度噛みしめて見たいと思います。
(K・H)

HELLO JAPAN
Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 12:30~1:00 P.M.

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
730 QUEEN ST. W. TORONTO
TEL (416) 367-4550 / FAX (416) 367-8593



オーロラ購読申し込み用紙

年4回発行 年間購読料 14ドル(郵送料、GST込み)
小切手を添えて郵便でお申し込み下さい



ネーム _____
アドレス _____
郵便ナンバー _____

送り先= オーロラ (O' RORA Inc)
2109 Constance Dr. Oakville
Ontario L6J 5V1

オーロラ
(代表・平塚かずよ)

お試しになりました?
ベストセラー
FLOWLIN



発売以来日本では男性にも女性にも幅広く人気を博しています。当カナダでもお求め頂けるフローリンは、ふけや抜け毛を防ぎます。洗髪後フローリンを頭皮にかけ、指先でマッサージして下さい。空気の乾燥する冬は常に頭皮の清潔を心掛け、洗髪をまめにして下さい。

資生堂化粧品は、平成マート、Bay, Eaton, Sears等、約240店の化粧品売り場でお求め頂けます。日系の皆様方には何かとご不便をおかけしていると思います。お困りのことやお問い合わせなどがおありでしたら、販売担当の西田まで、ご連絡頂きたく存じます。

電話 = (416) 361-3324

住所 = Shiseido Canada Inc

468 Queen Street, East, Suite 212 Box 12
Toronto, Ontario M5A 1T7

SHISEIDO

 FUJIFILM

FUJI DL-1000 ZOOM



- 35mm-80mm Fujinon Zoom Lens
- Multi-Beam Auto Focus
- Programmed Electronic Shutter
- Drop-In Loading/Prewinding

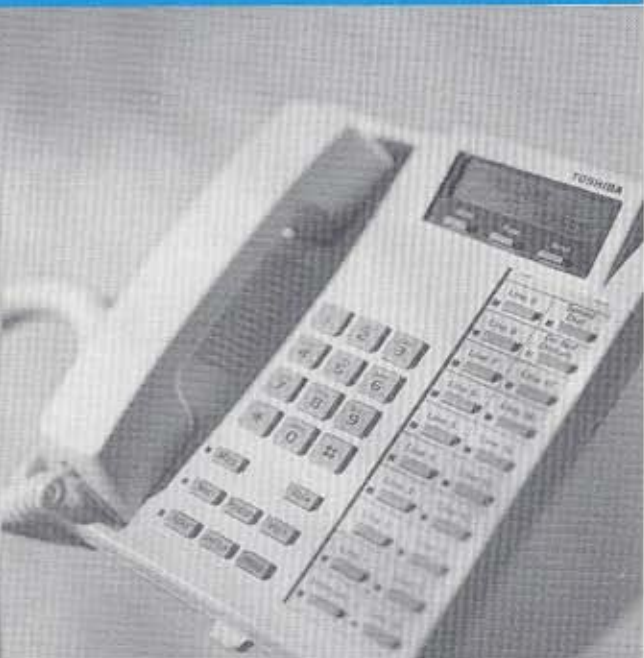
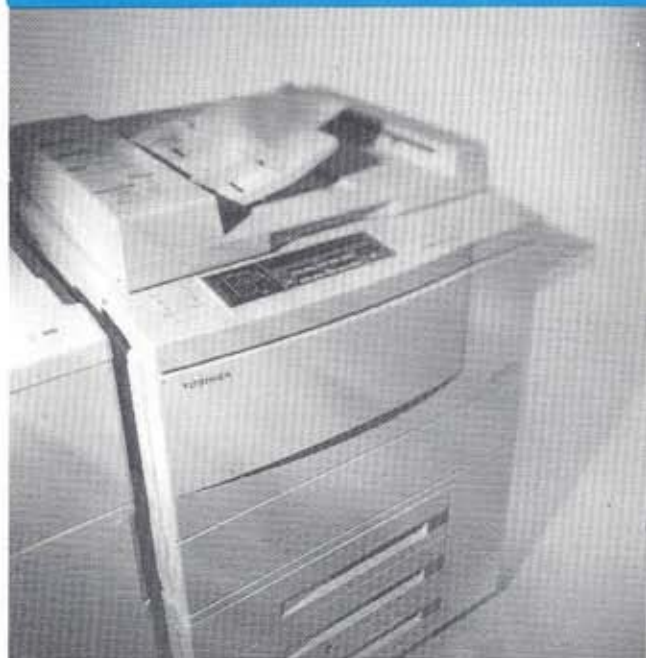


Clean Sharp Images
EXTRAORDINARY COLOUR

FUJI. A new way of seeing things.



JUST THINK, THE DAY HELL FREEZES OVER, YOU'LL STILL BE ABLE TO COPY, FAX, PHONE AND PROCESS IT.



In Touch with Tomorrow
TOSHIBA